

建築改修工事仕様書		章	項目	特記事項	章	項目	特記事項	章	項目	特記事項																																																																																																																																																																																																																																								
<h3>I 工事概要</h3> <p>1 工事場所</p> <p>2 地域地区 ( )</p> <p>3 敷地面積 m<sup>2</sup></p> <p>4 建物用途</p> <p>5 棟別概要</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>No.</th> <th>建物名称</th> <th>建築種別</th> <th>構造</th> <th>階数</th> <th>消防法の区分</th> <th>建築面積 (m<sup>2</sup>)</th> <th>延面積 (m<sup>2</sup>)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>1</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>2</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>3</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>4</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>5</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>6</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr><td>7</td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td><td></td></tr> <tr> <td colspan="2">合計</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		No.	建物名称	建築種別	構造	階数	消防法の区分	建築面積 (m <sup>2</sup> )	延面積 (m <sup>2</sup> )	1								2								3								4								5								6								7								合計								<p>3 環境への配慮</p> <p>4 特別な材料の工法及び製品</p> <p>5 電気保安技術者 [1.3.3]</p> <p>6 施工条件 [1.3.5]</p> <p>7 発生材の処理等 [1.3.12]</p>	<p>本工事において、国等による環境物品等の調達の推進等に関する法律（平成12年法律第100号）に基づく、「環境物品等の調達の推進に関する基本方針（平成31年2月8日変更閣議決定）」に定める特定調達品目の分野「公共工事」の品目を調達する場合は、判断の基準を満たすものとする。</p> <p>改修標準仕様書及び標準仕様書に記載されていない特別な材料の工法は、監督職員の承諾を受けて、当該製品指定工法によることができる。 ・しまね・ハツ・建設ブランドに登録された下記工法又は製品を使用する。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>登録技術</th> <th>適用箇所</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td></tr> <tr><td></td><td></td></tr> </tbody> </table> <p>* 配置する資格等は監指表1.3.2及び監指表1.3.3による</p> <p>詳細は現場説明書による</p> <p>・引き渡しを要するもの ( )</p> <p>・現場において再利用を図るもの ( )</p> <p>産業廃棄物の処理及び再資源化を図るものは下記による</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>品目</th> <th>搬出場所</th> <th>距離 (Km)</th> <th>D1D区間 (有・無)</th> <th>処分費 (有・無)</th> <th>備考 (再資源化の有無等)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">特定建設資材</td> <td>・コンクリート塊</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>有</td> </tr> <tr> <td>・アスファルト塊</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>有</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">特別管理産業廃棄物</td> <td>・コンクリート及び数から成る建設資材</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>有</td> </tr> <tr> <td>・木材</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>有</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">その他</td> <td>・石綿含有吹付け材</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・石綿含有保温材</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・石綿含有成形板</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・PCB含有建材</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>・金属くず</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>・塵ブラ</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	登録技術	適用箇所									項目	品目	搬出場所	距離 (Km)	D1D区間 (有・無)	処分費 (有・無)	備考 (再資源化の有無等)	特定建設資材	・コンクリート塊					有	・アスファルト塊					有	特別管理産業廃棄物	・コンクリート及び数から成る建設資材					有	・木材					有	その他	・石綿含有吹付け材						・石綿含有保温材						・石綿含有成形板						・PCB含有建材							・金属くず							・塵ブラ						<p>11 技能士の適用 [1.7.2]</p> <p>12 化学物質の濃度測定 [1.7.9]</p> <p>13 工事写真</p> <p>14 完成図</p> <p>15 安全に関する資料 [1.9.3]</p> <p>16 関連他工事</p> <p>17 特定元方事業者の指名</p> <p>18 施工図及び施工計画書 [1.2.2、3]</p>	<p>* 技能士制度の趣旨を十分理解の上、積極的な活用に努めること。</p> <p>下記により測定し、その結果を監督職員に報告する。 測定化学物質名： ・ホルムアルデヒド ・トルエン ・キシレン ・エチルベンゼン ・スチレン ・パラジクロロベンゼン</p> <p>測定時期： ・施工前 ・施工後</p> <p>測定方法： ・宮繕工事におけるホルムアルデヒド等測定要領 ・学校施設の工事における環境衛生検査の濃度測定要領 ・住宅性能表示制度に基づく測定方法（ただし書きによる測定方法を含む）</p> <p>測定箇所： 箇所 測定対象室：</p> <p>下記のものを出し出す。 仕様は、島根県建築工事写真取扱要領による。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>分類</th> <th>サイズ (mm)</th> <th>提出部数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>工事中写真 (着工前倉)</td> <td>* カラー</td> <td>* 80×120 程度</td> <td>一部</td> </tr> <tr> <td>完成写真</td> <td>* カラー</td> <td>外部全景 * 120×170 程度 その他 * 80×120 程度</td> <td>部</td> </tr> <tr> <td>電子データ (CD-R等)</td> <td>デジタルカメラを使用した場合は、工事中写真及び完成写真のデータを記録したCD-R等を提出する。</td> <td></td> <td>1部</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注) フィルムカメラを使用する場合は監督職員と協議する。</p> <p>下記のもの、竣工後15日以内に提出する。 仕様は、島根県建築工事完成図取扱要領による。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>品名・仕様</th> <th>提出部数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>複写図 * 竣工図 製本サイズ (* A3縮小版) 白焼 表装 (* レザック表紙 (ラミネート仕上げ))</td> <td>部</td> </tr> <tr> <td>* 電子データ (PDFデータ、CADデータ、施工図) (CD-R等) 1部</td> <td>部</td> </tr> </tbody> </table> <p>製本の取りまとめについては監督職員の指示による。 設計に関するCADデータを貸与するが、著作権者は、<u>島根県</u>にある。なお、貸与されたデータは、当該工事における施工図又は完成図の作成のため以外に使用してはならない。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>書類名</th> <th>提出部数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>建築物等の利用に関する説明書 (建築物等の利用に関する説明書作成要領による)</td> <td>* 1部</td> </tr> <tr> <td>機器取扱い説明書</td> <td>部</td> </tr> <tr> <td>機器性能試験成績書</td> <td></td> </tr> <tr> <td>官公署等届出書類</td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他監督職員が指示するもの</td> <td></td> </tr> <tr> <td>建築物等の利用に関する説明書の電子データ (CD-R等)</td> <td>* 1部</td> </tr> </tbody> </table>	区分	分類	サイズ (mm)	提出部数	工事中写真 (着工前倉)	* カラー	* 80×120 程度	一部	完成写真	* カラー	外部全景 * 120×170 程度 その他 * 80×120 程度	部	電子データ (CD-R等)	デジタルカメラを使用した場合は、工事中写真及び完成写真のデータを記録したCD-R等を提出する。		1部	品名・仕様	提出部数	複写図 * 竣工図 製本サイズ (* A3縮小版) 白焼 表装 (* レザック表紙 (ラミネート仕上げ))	部	* 電子データ (PDFデータ、CADデータ、施工図) (CD-R等) 1部	部	書類名	提出部数	建築物等の利用に関する説明書 (建築物等の利用に関する説明書作成要領による)	* 1部	機器取扱い説明書	部	機器性能試験成績書		官公署等届出書類		その他監督職員が指示するもの		建築物等の利用に関する説明書の電子データ (CD-R等)	* 1部	<p>19 事前調査等</p> <p>20 撤去部分</p> <p>21 耐荷重及び耐外力</p> <p>22 施工計画調査</p>	<p>受注者は以下の規定に基づき、特定建築材料等の有無を事前に調査し、発注者へ書面により説明すること。併せて調査結果の掲示及び所管労働基準監督署長並びに都道府県知事等への報告を行うこと。 (大気汚染防止法第18条の15、石綿障害予防規則第3条及び第4条の2)</p> <p>・分析調査 (定性分析) を行い、結果を報告する。 ・試料採取箇所 ( ) 試料数 ( ) ・図示による</p> <p>・図示による</p> <p>建築基準法に基づき定められた区分等 基準風速 V0 (m/s) ・30 ・32 (旧益田市、旧匹見町、旧日原町、隠岐郡) ・34 (旧津和野町、旧柿木村、旧六日市町)</p> <p>地表面粗土区分 ・ I ・ II ・ III ・ IV 積雪荷重 告示第1455号、島根県建築基準法施行細則による</p> <p>分析調査 ・PCBを含む可能性のある機器類 現場にてサンプルを採取し、含有の有無を分析する。 採取場所 ( ) 採取機器 ( ) 採取箇所数 ( )</p> <p>・廃油の種類別 現場にてサンプルを採取し、分析を行う。 採取場所 ( ) 採取箇所数 部材が異なる毎に1箇所</p> <p>・廃酸又は廃アルカリの種類別 現場にてサンプルを採取し、分析を行う。 採取場所 ( ) 採取箇所数 部材が異なる毎に1箇所</p> <p>・ダイオキシン類 現場にてサンプルを採取し、分析を行う。 採取場所 ( ) 採取箇所数 ( )</p> <p>・塗膜塗料に含まれる有害物質 現場にてサンプルを採取し、分析を行う。 有害物質の種類 ・PCB ・鉛 ・クロム 採取場所 ( ) 採取箇所数 ( )</p>	章	項目	特記事項	章	項目	特記事項	章	項目	特記事項	1 一般共通事項	1 適用基準等	* 建築工事標準詳細図 (令和4年版) 国土交通省大臣官房官庁営繕部監修 ・ 公共住宅標準詳細設計図集 (第4版) 公共住宅事業者等連絡協議会監修 * 営繕工事写真撮影要領 (平成28年版) による 工事写真撮影ガイドブック 建築工事編及び解体工事編 平成30年版 一般社団法人公共建築協会 編集	8 交通安全管理 [1.3.9]	以下のとおり、交通の誘導に係る業務に従事する者を配置すること。配置する位置は別に図示する。	9 施工数量調査 [1.5.2]	1) 本工事の施工に先立ち、施工数量調査を行う。 2) 施工数量調査後、監督職員に報告書を作成する。 3) 調査結果を考慮し、施工計画を作成する。	2 材料の品質等	本工事に使用する材料等は、設計図書に定める品質及び性能を有するものとし、JIS及びJASマーク表示のない材料及びその製造業者等は、次の1)～6)の事項を満たすものとする。 ただし、使用量の少ないもの、簡易な材料又は品質を証明する資料の入手困難なもの等については、次の1)～6)を考慮の上、監督職員の承諾を受けて証明資料の提出を省略することができる。  1) 品質及び性能に関する試験データが整備されていること。 2) 製造又は施工の実績があり、その信頼性があること。 3) 法令等で定める許可、認可、認定又は免許を取得していること。 4) 生産施設及び品質の管理が適切に行われていること。 5) 安定的な供給及び保守等の営業体制が整えられていること。 6) 材料及び接着剤等のホルムアルデヒド放散量はF☆☆☆☆とする。  なお、商品名が記載された材料については、当該商品又は同等品を使用するものとし、同等品を使用する場合は、監督職員の承諾を受けるものとする。 また、これらの材料を使用する場合は、設計図書に定める品質及び性能を有することの証明となる資料又は外部機関が発行する資料等の写しを監督職員に提出して承諾を受けるものとする。 ただし、社団法人公共建築協会編集・発行「建築材料・設備機材等品質性能評価事業 建築材料等評価名簿 (最新版)」及び「同設備機材等評価名簿 (最新版)」に記載されたものについては、所定の品質及び性能を有しているものとする。	1 一般共通事項	1 適用基準等	* 建築工事標準詳細図 (令和4年版) 国土交通省大臣官房官庁営繕部監修 ・ 公共住宅標準詳細設計図集 (第4版) 公共住宅事業者等連絡協議会監修 * 営繕工事写真撮影要領 (平成28年版) による 工事写真撮影ガイドブック 建築工事編及び解体工事編 平成30年版 一般社団法人公共建築協会 編集	8 交通安全管理 [1.3.9]	以下のとおり、交通の誘導に係る業務に従事する者を配置すること。配置する位置は別に図示する。	9 施工数量調査 [1.5.2]	1) 本工事の施工に先立ち、施工数量調査を行う。 2) 施工数量調査後、監督職員に報告書を作成する。 3) 調査結果を考慮し、施工計画を作成する。	2 材料の品質等	本工事に使用する材料等は、設計図書に定める品質及び性能を有するものとし、JIS及びJASマーク表示のない材料及びその製造業者等は、次の1)～6)の事項を満たすものとする。 ただし、使用量の少ないもの、簡易な材料又は品質を証明する資料の入手困難なもの等については、次の1)～6)を考慮の上、監督職員の承諾を受けて証明資料の提出を省略することができる。  1) 品質及び性能に関する試験データが整備されていること。 2) 製造又は施工の実績があり、その信頼性があること。 3) 法令等で定める許可、認可、認定又は免許を取得していること。 4) 生産施設及び品質の管理が適切に行われていること。 5) 安定的な供給及び保守等の営業体制が整えられていること。 6) 材料及び接着剤等のホルムアルデヒド放散量はF☆☆☆☆とする。  なお、商品名が記載された材料については、当該商品又は同等品を使用するものとし、同等品を使用する場合は、監督職員の承諾を受けるものとする。 また、これらの材料を使用する場合は、設計図書に定める品質及び性能を有することの証明となる資料又は外部機関が発行する資料等の写しを監督職員に提出して承諾を受けるものとする。 ただし、社団法人公共建築協会編集・発行「建築材料・設備機材等品質性能評価事業 建築材料等評価名簿 (最新版)」及び「同設備機材等評価名簿 (最新版)」に記載されたものについては、所定の品質及び性能を有しているものとする。	図面番号	工事名	図面種別	縮尺	設計・年月	担当者	設計者			( )		仕様書1						
No.	建物名称	建築種別	構造	階数	消防法の区分	建築面積 (m <sup>2</sup> )	延面積 (m <sup>2</sup> )																																																																																																																																																																																																																																											
1																																																																																																																																																																																																																																																		
2																																																																																																																																																																																																																																																		
3																																																																																																																																																																																																																																																		
4																																																																																																																																																																																																																																																		
5																																																																																																																																																																																																																																																		
6																																																																																																																																																																																																																																																		
7																																																																																																																																																																																																																																																		
合計																																																																																																																																																																																																																																																		
登録技術	適用箇所																																																																																																																																																																																																																																																	
項目	品目	搬出場所	距離 (Km)	D1D区間 (有・無)	処分費 (有・無)	備考 (再資源化の有無等)																																																																																																																																																																																																																																												
特定建設資材	・コンクリート塊					有																																																																																																																																																																																																																																												
	・アスファルト塊					有																																																																																																																																																																																																																																												
特別管理産業廃棄物	・コンクリート及び数から成る建設資材					有																																																																																																																																																																																																																																												
	・木材					有																																																																																																																																																																																																																																												
その他	・石綿含有吹付け材																																																																																																																																																																																																																																																	
	・石綿含有保温材																																																																																																																																																																																																																																																	
	・石綿含有成形板																																																																																																																																																																																																																																																	
	・PCB含有建材																																																																																																																																																																																																																																																	
	・金属くず																																																																																																																																																																																																																																																	
	・塵ブラ																																																																																																																																																																																																																																																	
区分	分類	サイズ (mm)	提出部数																																																																																																																																																																																																																																															
工事中写真 (着工前倉)	* カラー	* 80×120 程度	一部																																																																																																																																																																																																																																															
完成写真	* カラー	外部全景 * 120×170 程度 その他 * 80×120 程度	部																																																																																																																																																																																																																																															
電子データ (CD-R等)	デジタルカメラを使用した場合は、工事中写真及び完成写真のデータを記録したCD-R等を提出する。		1部																																																																																																																																																																																																																																															
品名・仕様	提出部数																																																																																																																																																																																																																																																	
複写図 * 竣工図 製本サイズ (* A3縮小版) 白焼 表装 (* レザック表紙 (ラミネート仕上げ))	部																																																																																																																																																																																																																																																	
* 電子データ (PDFデータ、CADデータ、施工図) (CD-R等) 1部	部																																																																																																																																																																																																																																																	
書類名	提出部数																																																																																																																																																																																																																																																	
建築物等の利用に関する説明書 (建築物等の利用に関する説明書作成要領による)	* 1部																																																																																																																																																																																																																																																	
機器取扱い説明書	部																																																																																																																																																																																																																																																	
機器性能試験成績書																																																																																																																																																																																																																																																		
官公署等届出書類																																																																																																																																																																																																																																																		
その他監督職員が指示するもの																																																																																																																																																																																																																																																		
建築物等の利用に関する説明書の電子データ (CD-R等)	* 1部																																																																																																																																																																																																																																																	
章	項目	特記事項	章	項目	特記事項	章	項目	特記事項																																																																																																																																																																																																																																										
1 一般共通事項	1 適用基準等	* 建築工事標準詳細図 (令和4年版) 国土交通省大臣官房官庁営繕部監修 ・ 公共住宅標準詳細設計図集 (第4版) 公共住宅事業者等連絡協議会監修 * 営繕工事写真撮影要領 (平成28年版) による 工事写真撮影ガイドブック 建築工事編及び解体工事編 平成30年版 一般社団法人公共建築協会 編集	8 交通安全管理 [1.3.9]	以下のとおり、交通の誘導に係る業務に従事する者を配置すること。配置する位置は別に図示する。	9 施工数量調査 [1.5.2]	1) 本工事の施工に先立ち、施工数量調査を行う。 2) 施工数量調査後、監督職員に報告書を作成する。 3) 調査結果を考慮し、施工計画を作成する。	2 材料の品質等	本工事に使用する材料等は、設計図書に定める品質及び性能を有するものとし、JIS及びJASマーク表示のない材料及びその製造業者等は、次の1)～6)の事項を満たすものとする。 ただし、使用量の少ないもの、簡易な材料又は品質を証明する資料の入手困難なもの等については、次の1)～6)を考慮の上、監督職員の承諾を受けて証明資料の提出を省略することができる。  1) 品質及び性能に関する試験データが整備されていること。 2) 製造又は施工の実績があり、その信頼性があること。 3) 法令等で定める許可、認可、認定又は免許を取得していること。 4) 生産施設及び品質の管理が適切に行われていること。 5) 安定的な供給及び保守等の営業体制が整えられていること。 6) 材料及び接着剤等のホルムアルデヒド放散量はF☆☆☆☆とする。  なお、商品名が記載された材料については、当該商品又は同等品を使用するものとし、同等品を使用する場合は、監督職員の承諾を受けるものとする。 また、これらの材料を使用する場合は、設計図書に定める品質及び性能を有することの証明となる資料又は外部機関が発行する資料等の写しを監督職員に提出して承諾を受けるものとする。 ただし、社団法人公共建築協会編集・発行「建築材料・設備機材等品質性能評価事業 建築材料等評価名簿 (最新版)」及び「同設備機材等評価名簿 (最新版)」に記載されたものについては、所定の品質及び性能を有しているものとする。																																																																																																																																																																																																																																										
1 一般共通事項	1 適用基準等	* 建築工事標準詳細図 (令和4年版) 国土交通省大臣官房官庁営繕部監修 ・ 公共住宅標準詳細設計図集 (第4版) 公共住宅事業者等連絡協議会監修 * 営繕工事写真撮影要領 (平成28年版) による 工事写真撮影ガイドブック 建築工事編及び解体工事編 平成30年版 一般社団法人公共建築協会 編集	8 交通安全管理 [1.3.9]	以下のとおり、交通の誘導に係る業務に従事する者を配置すること。配置する位置は別に図示する。	9 施工数量調査 [1.5.2]	1) 本工事の施工に先立ち、施工数量調査を行う。 2) 施工数量調査後、監督職員に報告書を作成する。 3) 調査結果を考慮し、施工計画を作成する。	2 材料の品質等	本工事に使用する材料等は、設計図書に定める品質及び性能を有するものとし、JIS及びJASマーク表示のない材料及びその製造業者等は、次の1)～6)の事項を満たすものとする。 ただし、使用量の少ないもの、簡易な材料又は品質を証明する資料の入手困難なもの等については、次の1)～6)を考慮の上、監督職員の承諾を受けて証明資料の提出を省略することができる。  1) 品質及び性能に関する試験データが整備されていること。 2) 製造又は施工の実績があり、その信頼性があること。 3) 法令等で定める許可、認可、認定又は免許を取得していること。 4) 生産施設及び品質の管理が適切に行われていること。 5) 安定的な供給及び保守等の営業体制が整えられていること。 6) 材料及び接着剤等のホルムアルデヒド放散量はF☆☆☆☆とする。  なお、商品名が記載された材料については、当該商品又は同等品を使用するものとし、同等品を使用する場合は、監督職員の承諾を受けるものとする。 また、これらの材料を使用する場合は、設計図書に定める品質及び性能を有することの証明となる資料又は外部機関が発行する資料等の写しを監督職員に提出して承諾を受けるものとする。 ただし、社団法人公共建築協会編集・発行「建築材料・設備機材等品質性能評価事業 建築材料等評価名簿 (最新版)」及び「同設備機材等評価名簿 (最新版)」に記載されたものについては、所定の品質及び性能を有しているものとする。																																																																																																																																																																																																																																										
図面番号	工事名	図面種別	縮尺	設計・年月	担当者	設計者																																																																																																																																																																																																																																												
( )		仕様書1																																																																																																																																																																																																																																																





章	項目	特記事項	章	項目	特記事項	章	項目	特記事項	章	項目	特記事項																																																																																																				
4 1 4 外壁改修工事(仕上塗材仕上げ外壁)	1 既存塗膜等の除去、 下地処理及び下地調整 [4.5.4]	<table border="1"> <tr> <th>工法</th> <th>処理範囲</th> <th>下地面の補修</th> </tr> <tr> <td>・サンダー工法</td> <td>* 既存仕上げ面全体 ・ 図示による</td> <td>4-2外壁改修</td> </tr> <tr> <td>・高圧水洗工法</td> <td>* 既存仕上げ面全体 ・ 図示による</td> <td>工事(コンクリート 打放し仕上げ 外壁)</td> </tr> <tr> <td>・ 30MPa~50MPa ・ 50MPa~100MPa ・ 100MPa以上</td> <td></td> <td>4-3外壁改修</td> </tr> <tr> <td>・ 塗膜はく離剤工法</td> <td>* 既存仕上げ面全体 ・ 図示による</td> <td>工事(外壁 仕上げ外壁)</td> </tr> <tr> <td>・ 水洗い工法</td> <td>* サンダー工法、高圧水洗工法、 塗膜はく離剤工法の処理範囲 以外の既存仕上げ面 ・ 図示</td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="3">石綿含有仕上げ塗材は、9章環境配慮改修工事による</td> </tr> </table>	工法	処理範囲	下地面の補修	・サンダー工法	* 既存仕上げ面全体 ・ 図示による	4-2外壁改修	・高圧水洗工法	* 既存仕上げ面全体 ・ 図示による	工事(コンクリート 打放し仕上げ 外壁)	・ 30MPa~50MPa ・ 50MPa~100MPa ・ 100MPa以上		4-3外壁改修	・ 塗膜はく離剤工法	* 既存仕上げ面全体 ・ 図示による	工事(外壁 仕上げ外壁)	・ 水洗い工法	* サンダー工法、高圧水洗工法、 塗膜はく離剤工法の処理範囲 以外の既存仕上げ面 ・ 図示		石綿含有仕上げ塗材は、9章環境配慮改修工事による			5 建具改修工事	1 改修工法 [5.1.3]	<table border="1"> <tr> <th>建具の種類</th> <th>かぶせ工法</th> <th>撤去工法</th> <th>適用箇所</th> </tr> <tr> <td>・アルミ製建具</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>* 図示による</td> </tr> <tr> <td>・樹脂製建具</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>* 図示による</td> </tr> <tr> <td>・鋼製建具</td> <td>・ 外部</td> <td>・</td> <td>* 図示による</td> </tr> <tr> <td></td> <td>・ 内部</td> <td>・</td> <td>* 図示による</td> </tr> <tr> <td>・鋼製軽量建具</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>* 図示による</td> </tr> <tr> <td>・ステンレス製建具</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>* 図示による</td> </tr> </table> <p>新規に建具を設ける場合 壁部分の開口の開け方 * 図示による 新規建具周囲の補修工法及び範囲 * 図示による</p>	建具の種類	かぶせ工法	撤去工法	適用箇所	・アルミ製建具	・	・	* 図示による	・樹脂製建具	・	・	* 図示による	・鋼製建具	・ 外部	・	* 図示による		・ 内部	・	* 図示による	・鋼製軽量建具	・	・	* 図示による	・ステンレス製建具	・	・	* 図示による	8 鋼製建具 [5.2.2] [5.4.2~4] [表5.4.2]	<p>性能値等( ・ 図示による )</p> <p>簡易気密型ドアセット 気密性の等級 ・ A-3 水密性の等級 ・ W-1</p> <p>外部に面する面する建具の耐風圧性 ・ S-4 ・ S-5 ・ S-6</p> <p>防音ドア、防音サッシ 遮音性の等級( ) 断熱ドア、断熱サッシ 断熱性の等級( ) 耐震ドア 面内変形追従性の等級( )</p> <p>耐震性能 建築非構造部材の耐震性能に係る特記事項による ステンレス鋼板の材料 * SUS304、SUS430J1L又はSUS443J1 くつずりの仕上げ ステンレス鋼板を用いる場合 * HL以上 形状及び仕上げ 鋼板類の厚さ * 改修標準仕様書表5.4.2による 使用箇所( ) 標準型鋼製建具の形状及び寸法 * 図示による</p>	14 自閉式上吊り引戸 装置 [5.10.3] 15 重量シャッター [5.11.2、3]	<p>引き戸用検出装置 性能 * 改修標準仕様書表5.9.3による 種類 ・ 光線(反射)センサー ・ 熱線センサー ・ 音波センサー ・ 光電センサー ・ 電波センサー ・ タッチスイッチ ・ 押し釦スイッチ タッチスイッチの種類 ・ 無線式タッチスイッチ ・ 光線式タッチスイッチ 車椅子使用者用便房スイッチの種類 ・ 大形(開・閉)押しボタンスイッチ ・ 非接触スイッチ</p> <p>戸の開閉方式 * 図示による 防錆 ・ 適用する ・ 適用しない 凍結防止措置 ・ 適用する ・ 適用しない</p>																																																					
	工法	処理範囲	下地面の補修																																																																																																												
	・サンダー工法	* 既存仕上げ面全体 ・ 図示による	4-2外壁改修																																																																																																												
	・高圧水洗工法	* 既存仕上げ面全体 ・ 図示による	工事(コンクリート 打放し仕上げ 外壁)																																																																																																												
	・ 30MPa~50MPa ・ 50MPa~100MPa ・ 100MPa以上		4-3外壁改修																																																																																																												
・ 塗膜はく離剤工法	* 既存仕上げ面全体 ・ 図示による	工事(外壁 仕上げ外壁)																																																																																																													
・ 水洗い工法	* サンダー工法、高圧水洗工法、 塗膜はく離剤工法の処理範囲 以外の既存仕上げ面 ・ 図示																																																																																																														
石綿含有仕上げ塗材は、9章環境配慮改修工事による																																																																																																															
建具の種類	かぶせ工法	撤去工法	適用箇所																																																																																																												
・アルミ製建具	・	・	* 図示による																																																																																																												
・樹脂製建具	・	・	* 図示による																																																																																																												
・鋼製建具	・ 外部	・	* 図示による																																																																																																												
	・ 内部	・	* 図示による																																																																																																												
・鋼製軽量建具	・	・	* 図示による																																																																																																												
・ステンレス製建具	・	・	* 図示による																																																																																																												
2 下地調整材 [4.5.2]	* 下地調整塗材 ・ ポリマーセメントモルタル	2 防火戸 [5.1.4]	<p>・ 適用する 指定箇所( * 図示による ) 防火戸の自動閉鎖機構及び防火戸とヒューズ装置、熱感知器又は煙感知器との連動 * 連動させる 適用箇所( ・ 図示による ) ・ 連動させない</p>	9 鋼製軽量建具 [5.2.2] [5.5.2~4]	<p>性能値等( ・ 図示による )</p> <p>簡易気密型ドアセット ・ 適用する 防音ドア、防音サッシ 遮音性の等級( ) 断熱ドア、断熱サッシ 断熱性の等級( ) 耐震ドア 面内変形追従性の等級( )</p> <p>鋼板の材料 * 亜鉛めっき鋼板 ・ ビニル被覆鋼板 ・ カラー鋼板 ・ ステンレス鋼板 ステンレス鋼板の材料 * SUS304、SUS430J1L又はSUS443J1 形状及び仕上げ 鋼板類の厚さ * 改修標準仕様書表5.5.1による 使用箇所( ) 召合せ、縦小口包み板の材質 * 鋼板 標準型鋼製軽量建具の形状及び寸法 * 図示による</p>	16 軽量シャッター [5.12.2~4]	<p>性能値等( ・ 図示による )</p> <p>簡易気密型ドアセット ・ 適用する 外部に面する面する建具の耐風圧性 ・ S-4 ・ S-5 ・ S-6</p> <p>防音ドア、防音サッシ 遮音性の等級( ) 断熱ドア、断熱サッシ 断熱性の等級( ) 耐震ドア 面内変形追従性の等級( )</p> <p>ステンレス鋼板の材料 * SUS304、SUS430J1L又はSUS443J1</p> <p>形状及び仕上げ 表面仕上げ * HL ・ 鏡面仕上げ 工法 ステンレス鋼板の曲げ加工 * 普通曲げ ・ 角出し曲げ( ・ a角 ・ b角 ・ c角)</p>																																																																																																								
3 仕上塗材仕上げ [4.1.5] [4.5.2] [表4.5.1]	仕上塗材の種類 <table border="1"> <tr> <th>種類</th> <th>呼び名</th> <th>仕上げの形状</th> <th>工法</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td rowspan="4">・ 薄付け 仕上塗材</td> <td>・ 外装薄塗材Si</td> <td>・ 砂壁状 ・ ゆず肌状 ・ さざ波状</td> <td>・ 吹付け ・ ローラー 塗り</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ 外装薄塗材E</td> <td>・ 砂壁状 ・ 着色骨材 砂壁状</td> <td>・ 吹付け</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ 可とう形 外装薄塗材E</td> <td>・ 砂壁状 ・ ゆず肌状 ・ さざ波状</td> <td>・ 吹付け ・ ローラー 塗り</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ 防水形 外装薄塗材E</td> <td>・ 凹凸状 ・ ゆず肌状 ・ さざ波状</td> <td>・ 吹付け ・ ローラー 塗り</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">・ 外装薄塗材S ・ 内装薄塗材W</td> <td>・ 砂壁状</td> <td>・ 吹付け</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ 京壁状</td> <td>・ 吹付け</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">・ 厚付け 仕上塗材</td> <td>・ 外装厚塗材C</td> <td>・ 吹放し</td> <td>・ 吹付け</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ 内装厚塗材C</td> <td>・ 凸部処理 ・ ひき 起こし</td> <td>・ こて塗り</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">・ 外装厚塗材E</td> <td>・ 吹放し</td> <td>・ 吹付け</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ 凸部処理</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="7">・ 複層 仕上塗材</td> <td>・ 複層塗材CE</td> <td>・ ゆず肌状</td> <td>・ 吹付け</td> <td>耐候形(種)</td> </tr> <tr> <td>・ 複層塗材Si</td> <td>・ 凸部処理</td> <td>・ ローラー 塗り</td> <td>樹脂</td> </tr> <tr> <td>・ 複層塗材E</td> <td>・ 凹凸模様</td> <td></td> <td>・ アクリル系 ・ シリカ系 ・ ポリウレタン 系</td> </tr> <tr> <td>・ 複層塗材RE</td> <td></td> <td></td> <td>・ アクリル シリコン系 ・ ふっ素系</td> </tr> <tr> <td>・ 複層塗材RS</td> <td></td> <td></td> <td>溶媒 ・ 水系 ・ 溶剤系 ・ 弱溶剤系</td> </tr> <tr> <td>・ 可とう形複層 塗材CE</td> <td></td> <td></td> <td>外観 ・ つやあり ・ つやなし ・ メタリック</td> </tr> <tr> <td>・ 防水形複層 塗材E</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ 防水形複層 塗材RE</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="2">・ 軽量骨材 仕上塗材</td> <td>・ 吹付け軽量 塗材</td> <td>・ 砂壁状</td> <td>・ 吹付け</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ こて塗り用 軽量塗材</td> <td>・ 平たん状</td> <td>・ こて塗り</td> <td></td> </tr> <tr> <td rowspan="3">・ 可とう形 改修用仕 上げ塗材</td> <td>・ 可とう形改修 塗材E</td> <td>・ 平たん状 ・ さざ波状</td> <td>・ ローラー 塗り</td> <td>耐候形(種)</td> </tr> <tr> <td>・ 可とう形改修 塗材RE</td> <td>・ ゆず肌状</td> <td>・ 吹付け</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ 可とう形改修 塗材CE</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	種類	呼び名	仕上げの形状	工法	備考	・ 薄付け 仕上塗材	・ 外装薄塗材Si	・ 砂壁状 ・ ゆず肌状 ・ さざ波状	・ 吹付け ・ ローラー 塗り		・ 外装薄塗材E	・ 砂壁状 ・ 着色骨材 砂壁状	・ 吹付け		・ 可とう形 外装薄塗材E	・ 砂壁状 ・ ゆず肌状 ・ さざ波状	・ 吹付け ・ ローラー 塗り		・ 防水形 外装薄塗材E	・ 凹凸状 ・ ゆず肌状 ・ さざ波状	・ 吹付け ・ ローラー 塗り		・ 外装薄塗材S ・ 内装薄塗材W	・ 砂壁状	・ 吹付け			・ 京壁状	・ 吹付け			・ 厚付け 仕上塗材	・ 外装厚塗材C	・ 吹放し	・ 吹付け		・ 内装厚塗材C	・ 凸部処理 ・ ひき 起こし	・ こて塗り		・ 外装厚塗材E	・ 吹放し	・ 吹付け			・ 凸部処理				・ 複層 仕上塗材	・ 複層塗材CE	・ ゆず肌状	・ 吹付け	耐候形(種)	・ 複層塗材Si	・ 凸部処理	・ ローラー 塗り	樹脂	・ 複層塗材E	・ 凹凸模様		・ アクリル系 ・ シリカ系 ・ ポリウレタン 系	・ 複層塗材RE			・ アクリル シリコン系 ・ ふっ素系	・ 複層塗材RS			溶媒 ・ 水系 ・ 溶剤系 ・ 弱溶剤系	・ 可とう形複層 塗材CE			外観 ・ つやあり ・ つやなし ・ メタリック	・ 防水形複層 塗材E				・ 防水形複層 塗材RE				・ 軽量骨材 仕上塗材	・ 吹付け軽量 塗材	・ 砂壁状	・ 吹付け		・ こて塗り用 軽量塗材	・ 平たん状	・ こて塗り		・ 可とう形 改修用仕 上げ塗材	・ 可とう形改修 塗材E	・ 平たん状 ・ さざ波状	・ ローラー 塗り	耐候形(種)	・ 可とう形改修 塗材RE	・ ゆず肌状	・ 吹付け		・ 可とう形改修 塗材CE				3 見本の製作等 [5.1.5]	建具見本の製作 ・ 行う ・ 行わない 特殊な建具の仮組 ・ 行う ・ 行わない	10 ステンレス製建具 [5.2.2] [5.5.2~4]	<p>性能値等 ・ 耐風圧性の等級( )、気密性の等級( )、水密性の等級( ) * 改修標準仕様書表5.2.1による種別 外部に面する建具の種類 ・ A種( ・ すべて ・ 図示による ) ・ B種( ・ すべて ・ 図示による ) ・ C種( ・ すべて ・ 図示による ) 防音ドア、防音サッシ 遮音性の等級( ) ( ・ 図示による ) 断熱ドア、断熱サッシ 断熱性の等級( ) ( ・ 図示による )</p> <p>ステンレス鋼板の材料 * SUS304、SUS430J1L又はSUS443J1 形状及び仕上げ 枠の見込み寸法 * 図示による 表面処理 外部に面する建具 種別 ・ BB-1種 ・ BB-2種 色合等 * 標準色( ) ・ 特注色( ) 屋内の建具 種別 ・ BC-1種 ・ BC-2種 色合等 * 標準色( ) ・ 特注色( ) 結露水の処理方法 * 図示による 取付工法 水切り板、ぜん板 * 図示による 木下地の場合の内付け建具 ・ 適用しない ・ 適用する</p>	17 オーバーヘッドドア [5.13.2、3]	<p>セクション材料 による区分</p> <p>風圧力による 強さの区分</p> <p>開閉方式 による区分</p> <p>収納方式 による区分</p> <p>ガイドレールの 材料</p> <p>* スチール ・ アルミ ・ プラスチック ・ ガラス</p> <p>・ 125 ・ 100 ・ 75 ・ 50</p> <p>* バランス ・ チェーン式 ・ 電動式</p> <p>・ スタンダード形 ・ ロード形 ・ ハイタイプ ・ パーティタイプ</p> <p>* 溶融亜鉛 めっき鋼板 ・ ステンレス鋼板</p> <p>電動式タイプで障害物感知装置を設ける箇所 * 図示による</p>
種類	呼び名	仕上げの形状	工法	備考																																																																																																											
・ 薄付け 仕上塗材	・ 外装薄塗材Si	・ 砂壁状 ・ ゆず肌状 ・ さざ波状	・ 吹付け ・ ローラー 塗り																																																																																																												
	・ 外装薄塗材E	・ 砂壁状 ・ 着色骨材 砂壁状	・ 吹付け																																																																																																												
	・ 可とう形 外装薄塗材E	・ 砂壁状 ・ ゆず肌状 ・ さざ波状	・ 吹付け ・ ローラー 塗り																																																																																																												
	・ 防水形 外装薄塗材E	・ 凹凸状 ・ ゆず肌状 ・ さざ波状	・ 吹付け ・ ローラー 塗り																																																																																																												
・ 外装薄塗材S ・ 内装薄塗材W	・ 砂壁状	・ 吹付け																																																																																																													
	・ 京壁状	・ 吹付け																																																																																																													
・ 厚付け 仕上塗材	・ 外装厚塗材C	・ 吹放し	・ 吹付け																																																																																																												
	・ 内装厚塗材C	・ 凸部処理 ・ ひき 起こし	・ こて塗り																																																																																																												
・ 外装厚塗材E	・ 吹放し	・ 吹付け																																																																																																													
	・ 凸部処理																																																																																																														
・ 複層 仕上塗材	・ 複層塗材CE	・ ゆず肌状	・ 吹付け	耐候形(種)																																																																																																											
	・ 複層塗材Si	・ 凸部処理	・ ローラー 塗り	樹脂																																																																																																											
	・ 複層塗材E	・ 凹凸模様		・ アクリル系 ・ シリカ系 ・ ポリウレタン 系																																																																																																											
	・ 複層塗材RE			・ アクリル シリコン系 ・ ふっ素系																																																																																																											
	・ 複層塗材RS			溶媒 ・ 水系 ・ 溶剤系 ・ 弱溶剤系																																																																																																											
	・ 可とう形複層 塗材CE			外観 ・ つやあり ・ つやなし ・ メタリック																																																																																																											
	・ 防水形複層 塗材E																																																																																																														
・ 防水形複層 塗材RE																																																																																																															
・ 軽量骨材 仕上塗材	・ 吹付け軽量 塗材	・ 砂壁状	・ 吹付け																																																																																																												
	・ こて塗り用 軽量塗材	・ 平たん状	・ こて塗り																																																																																																												
・ 可とう形 改修用仕 上げ塗材	・ 可とう形改修 塗材E	・ 平たん状 ・ さざ波状	・ ローラー 塗り	耐候形(種)																																																																																																											
	・ 可とう形改修 塗材RE	・ ゆず肌状	・ 吹付け																																																																																																												
	・ 可とう形改修 塗材CE																																																																																																														
4 マスチック塗材塗り [4.1.5] [4.6.2] [表4.6.1]	種別 ・ A種 ・ B種	6 網戸等 [5.2.3][5.3.3]	<table border="1"> <tr> <th>種類</th> <th>材質</th> <th>線径</th> <th>網目</th> </tr> <tr> <td>・ 防虫網</td> <td>* 合成樹脂製 ・ ガラス繊維入り合成樹脂製 ・ ステンレス (SUS316) 製</td> <td>* 0.25mm以上</td> <td>* 16~18メッシュ</td> </tr> <tr> <td>・ 防鳥網</td> <td>ステンレス (SUS304) 線材</td> <td>1.5mm</td> <td>網目寸法15mm</td> </tr> </table>	種類	材質	線径	網目	・ 防虫網	* 合成樹脂製 ・ ガラス繊維入り合成樹脂製 ・ ステンレス (SUS316) 製	* 0.25mm以上	* 16~18メッシュ	・ 防鳥網	ステンレス (SUS304) 線材	1.5mm	網目寸法15mm	11 建具用金物	<p>金物の種類及び見え掛り部の材質等 * 改修標準仕様書表5.8.1により適用は図示による 金属製建具に使用する丁番の枚数及び大きさ * 改修標準仕様書表5.8.2による 樹脂製建具に使用する丁番の枚数及び大きさ * 改修標準仕様書表5.8.3による 木製建具に使用する丁番の枚数及び大きさ * 標準仕様書表5.8.4による 木製建具に使用する戸車及びレール * 標準仕様書表5.8.5による 握り玉及びレバーハンドル、押板類、クレセントの取付け位置 * 図示による</p>																																																																																														
種類	材質	線径	網目																																																																																																												
・ 防虫網	* 合成樹脂製 ・ ガラス繊維入り合成樹脂製 ・ ステンレス (SUS316) 製	* 0.25mm以上	* 16~18メッシュ																																																																																																												
・ 防鳥網	ステンレス (SUS304) 線材	1.5mm	網目寸法15mm																																																																																																												
5 外壁用塗膜防水材 塗り [4.1.5] [4.7.2、3] [表4.7.1]	仕上げの形状 工法 仕上塗材の耐候性 ・ 耐候形1種 ・ 耐候性2種 ・ 耐候性3種 下地挙動緩衝材 ・ 適用する ・ 適用しない 模様材の種類 仕上塗料の種類	7 樹脂製建具 [5.2.2] [5.3.2~5]	<p>性能値等 ・ 耐風圧性の等級( )、気密性の等級( )、水密性の等級( ) * 改修標準仕様書表5.2.1による種別 外部に面する建具の種類 ・ A種( ・ すべて ・ 図示による ) ・ B種( ・ すべて ・ 図示による ) ・ C種( ・ すべて ・ 図示による ) 防音ドア、防音サッシ 遮音性の等級 ・ T-1 ・ T-2 (建具符号: ・ 図示による ) 断熱ドア、断熱サッシ 断熱性の等級 ・ H-4 ・ H-5 ・ H-6 ・ H-7 ・ H-8 ( ・ 図示による ) 外部に面する建具の日射熱取得性の等級</p> <p>形状及び仕上げ 枠の見込み寸法 ・ 図示による 表面色 標準色 ・ 特注色 取付工法 水切り板、ぜん板 ・ 図示による 木下地の場合の内付け建具 ・ 適用しない ・ 適用する ガラス * 複層ガラス</p>	12 鍵 [5.8.4]	<p>マスターキー * 製作する(組) ・ 製作しない ・ 既存に相込む 鍵の製作本数 * 各室3本1組(室名札付き) 鍵箱 ・ 設ける(個用組) ・ 設けない</p>																																																																																																										
図面番号 ( )	工 事 名	図面種別 仕様書4	縮 尺	設計・年月	担当者	設計者																																																																																																									



章 項 目	特 記 事 項	章 項 目	特 記 事 項	章 項 目	特 記 事 項	章 項 目	特 記 事 項																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
9 防 腐 ・ 防 蟻 処 理 [6.5.5]	<p>・ 薬剤の加圧注入による防腐・防蟻処理</p> <table border="1"> <tr> <th colspan="2">適用部材</th> <th colspan="2">保存処理性能区分</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>・ K2</td> <td>・ K3</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>・ K2</td> <td>・ K3</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>・ K2</td> <td>・ K3</td> </tr> </table> <p>・ 薬剤の塗布等による防腐・防蟻処理</p> <table border="1"> <tr> <th colspan="2">適用部材</th> <th>処理の方法</th> <th>薬剤の種類</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>・ 薬剤の製造所の仕様による</td> <td>・ JIS K 1571に適合又は同等品</td> </tr> </table> <p>・ 薬剤の接着剤への混入による防腐・防蟻処理 適用部位 ( ) ・ 合板等の加圧注入処理等の適用 適用部位 ( )</p>	適用部材		保存処理性能区分				・ K2	・ K3			・ K2	・ K3			・ K2	・ K3	適用部材		処理の方法	薬剤の種類			・ 薬剤の製造所の仕様による	・ JIS K 1571に適合又は同等品	17 ビニル床タイル [6.8.2]	<table border="1"> <tr> <th>種類の記号</th> <th>色柄</th> <th>寸法</th> <th>特殊機能</th> <th>厚さ (mm)</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td>・ KT</td> <td>・ 無地</td> <td>・ 300×300</td> <td>・ 帯電防止</td> <td>・ 2.0</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ TT</td> <td>・ FT</td> <td>・ 柄物</td> <td>・ 防汚性</td> <td>・ 2.5</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ FOA</td> <td>・ FOB</td> <td>・ 500×500</td> <td></td> <td>・ 3.0</td> <td></td> </tr> </table> <p>特殊機能 帯電防止・帯電防止性能評価値(JIS A 1455)1.2以上～3.2未満又は体積電気抵抗値(JIS A 1454)1×10<sup>7</sup>～1×10<sup>10</sup>Ω程度</p> <p>接着剤は可塑性(難揮発性の可塑性を除く)が添加されていないものとする。</p> <p>施工箇所の下地がセメント系下地及び木質系下地以外の場合の接着剤の種類 ・ 図示による</p>	種類の記号	色柄	寸法	特殊機能	厚さ (mm)	備考	・ KT	・ 無地	・ 300×300	・ 帯電防止	・ 2.0		・ TT	・ FT	・ 柄物	・ 防汚性	・ 2.5		・ FOA	・ FOB	・ 500×500		・ 3.0		24 フローリング張り [6.11.2～6]	<p>単層フローリング</p> <table border="1"> <tr> <th>種類</th> <th>工法</th> <th>樹種</th> <th>厚さ (mm)</th> <th>間伐材等の適用</th> </tr> <tr> <td>・ フローリング</td> <td>・ 釘留め工法(根太張り)</td> <td>・ なら</td> <td>・ 15</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td>・ フローリング</td> <td>・ 釘留め工法(直張り)</td> <td>・ なら</td> <td>・ 12</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td>・ フローリング</td> <td>・ 接着工法</td> <td>・ なら</td> <td>・ 8</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td>・ フローリング</td> <td>・ 接着工法</td> <td>・ なら</td> <td>・ 15</td> <td>・</td> </tr> </table> <p>複合フローリング</p> <table border="1"> <tr> <th>種類</th> <th>工法</th> <th>樹種</th> <th>種別</th> <th>厚さ (mm)</th> <th>間伐材等の適用</th> </tr> <tr> <td>・ 天然木</td> <td>・ 釘留め工法(根太張り)</td> <td>・ なら</td> <td>・ A種</td> <td>・ 15</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td>・ 化粧複合</td> <td>・ 釘留め工法(直張り)</td> <td>・</td> <td>・ B種</td> <td>・ 12</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td>・ フローリング</td> <td>・ 接着工法</td> <td>・ なら</td> <td>・ C種</td> <td>・ 12</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>・ なら</td> <td>・ A種</td> <td>・ 12</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>・</td> <td>・ B種</td> <td>・ 12</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>・</td> <td>・ C種</td> <td>・ 12</td> <td>・</td> </tr> </table> <p>接着工法の場合の裏面緩衝材 * 合成樹脂発泡シート 現場塗装仕上げ ・ 行う * ウレタン樹脂ワックス塗り * オイルステインの上、ワックス塗り * 生地そのままワックス塗り * 行わない</p> <p>種別 ・ A種 ・ B種 ・ C種 ( ・ KT-I ・ KT-II ・ KT-III ・ KT-IV )</p> <p>下地の種類 ・ 標準仕様書表12.6.1による床組 ・ ホリスプレフォーム床下地(ノフロ)</p> <p>畳表及び畳床はホリスプレフォーム、アセチレン及びスチレンを発生しないか、発散が極めて少ない材料を使用したものとする。 衝撃緩和型畳(畳表：・ C1 ・ C2)</p>	種類	工法	樹種	厚さ (mm)	間伐材等の適用	・ フローリング	・ 釘留め工法(根太張り)	・ なら	・ 15	・	・ フローリング	・ 釘留め工法(直張り)	・ なら	・ 12	・	・ フローリング	・ 接着工法	・ なら	・ 8	・	・ フローリング	・ 接着工法	・ なら	・ 15	・	種類	工法	樹種	種別	厚さ (mm)	間伐材等の適用	・ 天然木	・ 釘留め工法(根太張り)	・ なら	・ A種	・ 15	・	・ 化粧複合	・ 釘留め工法(直張り)	・	・ B種	・ 12	・	・ フローリング	・ 接着工法	・ なら	・ C種	・ 12	・			・ なら	・ A種	・ 12	・			・	・ B種	・ 12	・			・	・ C種	・ 12	・	25 畳敷き [6.12.2]	<p>25 畳敷き [6.12.2]</p> <p>種別 ・ A種 ・ B種 ・ C種 ( ・ KT-I ・ KT-II ・ KT-III ・ KT-IV )</p> <p>下地の種類 ・ 標準仕様書表12.6.1による床組 ・ ホリスプレフォーム床下地(ノフロ)</p> <p>畳表及び畳床はホリスプレフォーム、アセチレン及びスチレンを発生しないか、発散が極めて少ない材料を使用したものとする。 衝撃緩和型畳(畳表：・ C1 ・ C2)</p>	26 セッコウボードその他ボード張り [6.13.2、3]	<p>26 セッコウボードその他ボード張り [6.13.2、3]</p> <p>合板のホリスプレフォーム放散量 * 標準仕様書19.7.2(2)(イ)の(a)～(d)のいずれか</p> <table border="1"> <tr> <th>種類</th> <th>JISの記号</th> <th>厚さ (mm)、規格等</th> </tr> <tr> <td>・ 硬質木モザイク板</td> <td>HW</td> <td>・ 15 ・ 20 ・ 25</td> </tr> <tr> <td>・ 中質木モザイク板</td> <td>MW</td> <td>・ 15 ・ 20 ・ 25</td> </tr> <tr> <td>・ 普通木モザイク板</td> <td>NW</td> <td>・ 15 ・ 20 ・ 25</td> </tr> <tr> <td>・ 硬質木片モザイク板</td> <td>HF</td> <td>・ 12 ・ 15 ・ 18 ・ 21</td> </tr> <tr> <td>・ 普通木片モザイク板</td> <td>NF</td> <td>・ 30</td> </tr> <tr> <td>・ けい酸加工板</td> <td>0.8FK 1.0FK</td> <td>タイプ2(無石綿)・6・8 ・ フライタイプ(・9(不燃)・12(不燃)・)</td> </tr> <tr> <td>・ ロックウール化粧吸音板</td> <td>DR</td> <td>・ 凹凸タイプ(・12(不燃)・15(不燃)・)</td> </tr> <tr> <td>・ ロックウール吸音ボード1号</td> <td>RW-B</td> <td>・ 25</td> </tr> <tr> <td>・ グラスウール吸音ボード32K</td> <td>GW-B</td> <td>・ 25(ガラスウール包)</td> </tr> <tr> <td>・ セッコウボード</td> <td>GB-R</td> <td>* 12.5(不燃) ・ 15(不燃)</td> </tr> <tr> <td>・ 不燃層積セッコウボード</td> <td>GB-NC</td> <td>9.5(不燃) ・ 化粧なし(下地は利用) ・ 化粧有(15mm・20mm)</td> </tr> <tr> <td>・ シェンゲンセッコウボード</td> <td>GB-S</td> <td>12.5 (*不燃 ・ 準不燃)</td> </tr> <tr> <td>・ 強化セッコウボード</td> <td>GB-F</td> <td>・ 12.5(不燃) ・ 15(不燃)</td> </tr> <tr> <td>・ セッコウボード</td> <td>GB-L</td> <td>9.5</td> </tr> <tr> <td>・ 化粧セッコウボード</td> <td>GB-D</td> <td>9.5(準不燃)</td> </tr> </table> <p>・ 普通合板</p> <table border="1"> <tr> <th>種類</th> <th>施工箇所</th> <th>工法</th> <th>仕上げの種類</th> </tr> <tr> <td>・ 厚膜型塗床材</td> <td></td> <td></td> <td>・ 平滑仕上げ</td> </tr> <tr> <td>・ 弾性樹脂系塗床材</td> <td></td> <td></td> <td>・ 防滑仕上げ</td> </tr> <tr> <td>・ 厚膜型塗床材</td> <td></td> <td>・ 薄膜流しのべ工法</td> <td>・ 平滑仕上げ</td> </tr> <tr> <td>・ 弾性樹脂系塗床材</td> <td></td> <td>・ 厚膜流しのべ工法</td> <td>・ 防滑仕上げ</td> </tr> <tr> <td>・ 薄膜型塗床材</td> <td></td> <td>・ 樹脂モルタル工法</td> <td>・ 平滑仕上げ</td> </tr> </table> <p>材料 水性アクリル系樹脂塗材とし、製造所の指定する製品とする 工法 製造所の指定する工法とする なお、上塗りは2回塗りとし、総塗布量は0.25kg/m<sup>2</sup>以上とする 仕上げの種類 ( * 標準色 )</p>	種類	JISの記号	厚さ (mm)、規格等	・ 硬質木モザイク板	HW	・ 15 ・ 20 ・ 25	・ 中質木モザイク板	MW	・ 15 ・ 20 ・ 25	・ 普通木モザイク板	NW	・ 15 ・ 20 ・ 25	・ 硬質木片モザイク板	HF	・ 12 ・ 15 ・ 18 ・ 21	・ 普通木片モザイク板	NF	・ 30	・ けい酸加工板	0.8FK 1.0FK	タイプ2(無石綿)・6・8 ・ フライタイプ(・9(不燃)・12(不燃)・)	・ ロックウール化粧吸音板	DR	・ 凹凸タイプ(・12(不燃)・15(不燃)・)	・ ロックウール吸音ボード1号	RW-B	・ 25	・ グラスウール吸音ボード32K	GW-B	・ 25(ガラスウール包)	・ セッコウボード	GB-R	* 12.5(不燃) ・ 15(不燃)	・ 不燃層積セッコウボード	GB-NC	9.5(不燃) ・ 化粧なし(下地は利用) ・ 化粧有(15mm・20mm)	・ シェンゲンセッコウボード	GB-S	12.5 (*不燃 ・ 準不燃)	・ 強化セッコウボード	GB-F	・ 12.5(不燃) ・ 15(不燃)	・ セッコウボード	GB-L	9.5	・ 化粧セッコウボード	GB-D	9.5(準不燃)	種類	施工箇所	工法	仕上げの種類	・ 厚膜型塗床材			・ 平滑仕上げ	・ 弾性樹脂系塗床材			・ 防滑仕上げ	・ 厚膜型塗床材		・ 薄膜流しのべ工法	・ 平滑仕上げ	・ 弾性樹脂系塗床材		・ 厚膜流しのべ工法	・ 防滑仕上げ	・ 薄膜型塗床材		・ 樹脂モルタル工法	・ 平滑仕上げ	27 壁紙張り [6.14.2、3]	<p>27 壁紙張り [6.14.2、3]</p> <table border="1"> <tr> <th rowspan="2">施工箇所</th> <th colspan="5">壁紙の種類</th> <th rowspan="2">防火性能</th> <th rowspan="2">備考</th> </tr> <tr> <th>紙</th> <th>繊維</th> <th>フラスチック</th> <th>無機質</th> <th>その他</th> </tr> <tr> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・ 不燃 ・ 準不燃 ・ 難燃</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・ 不燃 ・ 準不燃 ・ 難燃</td> <td></td> </tr> </table> <p>モルタル・セッコウボード面の素地ごしらの種別 * B種 コンクリート面の素地ごしらの種別 * B種 セッコウボード面及びその他ボード面の素地ごしらの種別 * B種</p> <p>モルタル * 現場調査材料 既製目地材 ・ 設ける (材料) ( ) 形状( * 図示による ) ・ 設けない ・ 設ける (目地割 * 2m程度(最大目地間隔3m程度) (種類 * 押し目地) ) ・ 設けない 外装目地張り下地等の下地モルタル塗及び下地調整材塗りの接着力試験 * 適用する * 適用しない 壁面の仕上げ厚又は全塗厚が25mmを超える場合の下地処理 ・ 図示による</p> <p>28 モルタル張り [6.15.3、5、6]</p>	施工箇所	壁紙の種類					防火性能	備考	紙	繊維	フラスチック	無機質	その他	・	・	・	・	・	・	・ 不燃 ・ 準不燃 ・ 難燃		・	・	・	・	・	・	・ 不燃 ・ 準不燃 ・ 難燃		<p>28 モルタル張り [6.15.3、5、6]</p> <p>モルタル * 現場調査材料 既製目地材 ・ 設ける (材料) ( ) 形状( * 図示による ) ・ 設けない ・ 設ける (目地割 * 2m程度(最大目地間隔3m程度) (種類 * 押し目地) ) ・ 設けない 外装目地張り下地等の下地モルタル塗及び下地調整材塗りの接着力試験 * 適用する * 適用しない 壁面の仕上げ厚又は全塗厚が25mmを超える場合の下地処理 ・ 図示による</p> <p>29 タイル張り [6.16.2～4]</p>	<p>29 タイル張り [6.16.2～4]</p> <p>伸縮調整目地の位置 床タイル( * 縦、横とも4m以内ごと ) ・ 図示による ) 床タイル以外( * 図示による ) ・ セメントモルタルによるタイル(セメントタイル)張り</p> <table border="1"> <tr> <th rowspan="2">施工箇所</th> <th rowspan="2">形状 / 寸法 (mm)</th> <th rowspan="2">再生材料の適用</th> <th colspan="2">吸水率</th> <th colspan="2">うわぐすり</th> <th colspan="2">役物</th> <th colspan="2">色</th> <th colspan="2">耐凍</th> <th rowspan="2">耐滑り性</th> <th rowspan="2">備考</th> </tr> <tr> <th>I</th> <th>II</th> <th>III</th> <th>施ゆう</th> <th>無ゆう</th> <th>有</th> <th>無</th> <th>特注</th> <th>有害</th> <th>無</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td></td> </tr> </table> <p>耐滑り性：JIS A 1509-12(セメントタイル試験方法—第12部：耐滑り性試験方法)で規定するC.S.R値は0.4～1.0とする。 標準的な曲がりの役物は一体成形とする 試験張り ・ 行う * 行わない 見本焼き ・ 行う * 行わない</p> <p>壁タイル張りの工法 内装タイル ・ 密着張り ・ 改良圧着張り 内装タイル以外のユニットタイル ・ マスク張り ・ センタタイル張り</p> <p>既調査モルタル モルタル下地としたタイル工事に使用する貼り付け用モルタルとして、セメント、細骨材、混和剤等を予め工場において所定の割合に配合した材料とする。</p> <p>有機系接着剤によるタイル(セメントタイル)張り タイルの形状、寸法など</p> <table border="1"> <tr> <th rowspan="2">施工箇所</th> <th rowspan="2">形状 / 寸法 (mm)</th> <th rowspan="2">再生材料の適用</th> <th colspan="2">吸水率</th> <th colspan="2">うわぐすり</th> <th colspan="2">役物</th> <th colspan="2">色</th> <th colspan="2">耐凍</th> <th rowspan="2">耐滑り性</th> <th rowspan="2">備考</th> </tr> <tr> <th>I</th> <th>II</th> <th>III</th> <th>施ゆう</th> <th>無ゆう</th> <th>有</th> <th>無</th> <th>特注</th> <th>有害</th> <th>無</th> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td>・</td> <td></td> </tr> </table> <p>標準的な曲がりの役物は一体成形とする</p>	施工箇所	形状 / 寸法 (mm)	再生材料の適用	吸水率		うわぐすり		役物		色		耐凍		耐滑り性	備考	I	II	III	施ゆう	無ゆう	有	無	特注	有害	無				・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・		施工箇所	形状 / 寸法 (mm)	再生材料の適用	吸水率		うわぐすり		役物		色		耐凍		耐滑り性	備考	I	II	III	施ゆう	無ゆう	有	無	特注	有害	無				・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	
適用部材		保存処理性能区分																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
		・ K2	・ K3																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
		・ K2	・ K3																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
		・ K2	・ K3																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
適用部材		処理の方法	薬剤の種類																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
		・ 薬剤の製造所の仕様による	・ JIS K 1571に適合又は同等品																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
種類の記号	色柄	寸法	特殊機能	厚さ (mm)	備考																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
・ KT	・ 無地	・ 300×300	・ 帯電防止	・ 2.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
・ TT	・ FT	・ 柄物	・ 防汚性	・ 2.5																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
・ FOA	・ FOB	・ 500×500		・ 3.0																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
種類	工法	樹種	厚さ (mm)	間伐材等の適用																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
・ フローリング	・ 釘留め工法(根太張り)	・ なら	・ 15	・																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
・ フローリング	・ 釘留め工法(直張り)	・ なら	・ 12	・																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
・ フローリング	・ 接着工法	・ なら	・ 8	・																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
・ フローリング	・ 接着工法	・ なら	・ 15	・																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
種類	工法	樹種	種別	厚さ (mm)	間伐材等の適用																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
・ 天然木	・ 釘留め工法(根太張り)	・ なら	・ A種	・ 15	・																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
・ 化粧複合	・ 釘留め工法(直張り)	・	・ B種	・ 12	・																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
・ フローリング	・ 接着工法	・ なら	・ C種	・ 12	・																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
		・ なら	・ A種	・ 12	・																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
		・	・ B種	・ 12	・																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
		・	・ C種	・ 12	・																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
種類	JISの記号	厚さ (mm)、規格等																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
・ 硬質木モザイク板	HW	・ 15 ・ 20 ・ 25																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
・ 中質木モザイク板	MW	・ 15 ・ 20 ・ 25																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
・ 普通木モザイク板	NW	・ 15 ・ 20 ・ 25																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
・ 硬質木片モザイク板	HF	・ 12 ・ 15 ・ 18 ・ 21																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
・ 普通木片モザイク板	NF	・ 30																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
・ けい酸加工板	0.8FK 1.0FK	タイプ2(無石綿)・6・8 ・ フライタイプ(・9(不燃)・12(不燃)・)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
・ ロックウール化粧吸音板	DR	・ 凹凸タイプ(・12(不燃)・15(不燃)・)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
・ ロックウール吸音ボード1号	RW-B	・ 25																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
・ グラスウール吸音ボード32K	GW-B	・ 25(ガラスウール包)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
・ セッコウボード	GB-R	* 12.5(不燃) ・ 15(不燃)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
・ 不燃層積セッコウボード	GB-NC	9.5(不燃) ・ 化粧なし(下地は利用) ・ 化粧有(15mm・20mm)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
・ シェンゲンセッコウボード	GB-S	12.5 (*不燃 ・ 準不燃)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
・ 強化セッコウボード	GB-F	・ 12.5(不燃) ・ 15(不燃)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
・ セッコウボード	GB-L	9.5																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
・ 化粧セッコウボード	GB-D	9.5(準不燃)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
種類	施工箇所	工法	仕上げの種類																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
・ 厚膜型塗床材			・ 平滑仕上げ																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
・ 弾性樹脂系塗床材			・ 防滑仕上げ																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
・ 厚膜型塗床材		・ 薄膜流しのべ工法	・ 平滑仕上げ																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
・ 弾性樹脂系塗床材		・ 厚膜流しのべ工法	・ 防滑仕上げ																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
・ 薄膜型塗床材		・ 樹脂モルタル工法	・ 平滑仕上げ																																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
施工箇所	壁紙の種類					防火性能	備考																																																																																																																																																																																																																																																																																																														
	紙	繊維	フラスチック	無機質	その他																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
・	・	・	・	・	・	・ 不燃 ・ 準不燃 ・ 難燃																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
・	・	・	・	・	・	・ 不燃 ・ 準不燃 ・ 難燃																																																																																																																																																																																																																																																																																																															
施工箇所	形状 / 寸法 (mm)	再生材料の適用	吸水率		うわぐすり		役物		色		耐凍		耐滑り性	備考																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
			I	II	III	施ゆう	無ゆう	有	無	特注	有害	無																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
			・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
施工箇所	形状 / 寸法 (mm)	再生材料の適用	吸水率		うわぐすり		役物		色		耐凍		耐滑り性	備考																																																																																																																																																																																																																																																																																																							
			I	II	III	施ゆう	無ゆう	有	無	特注	有害	無																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
			・	・	・	・	・	・	・	・	・	・	・																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
9 防 腐 ・ 防 蟻 処 理 [6.5.5]	<p>10 内部間仕切り軸及び床組み [6.5.6]</p> <p>11 窓、出入口その他 [6.5.7]</p> <p>12 床板張り [6.5.8]</p> <p>13 壁及び天井下地 [6.5.9]</p> <p>14 軽量鉄骨天井下地 [6.6.2～4]</p> <p>15 軽量鉄骨壁下地 [6.7.3、4] [表6.7.1]</p> <p>16 ビニル床シート [6.8.2、3]</p>	<p>17 ビニル床タイル [6.8.2]</p> <p>18 接着剤 [6.5.3、4] [6.8.2] [6.9.3] [6.11.4、5]</p> <p>19 ビニル幅木 [6.8.2]</p> <p>20 ゴム床タイル [6.8.2]</p> <p>21 カーペット敷き [6.9.2、3] [表6.9.1]</p> <p>22 合成樹脂塗床 [6.10.2、3]</p> <p>23 防じん用塗床</p>	<p>24 フローリング張り [6.11.2～6]</p> <p>25 畳敷き [6.12.2]</p> <p>26 セッコウボードその他ボード張り [6.13.2、3]</p>	<p>27 壁紙張り [6.14.2、3]</p> <p>28 モルタル張り [6.15.3、5、6]</p> <p>29 タイル張り [6.16.2～4]</p>	<p>図 面 番 号</p> <p>( )</p> <p>工 事 名</p> <p>図 面 種 別</p> <p>縮 尺</p> <p>設 計 ・ 年 月</p> <p>担 当 者</p> <p>設 計 者</p>	<p>仕 様 書 6</p>																																																																																																																																																																																																																																																																																																															



章	項目	特記事項	章	項目	特記事項	章	項目	特記事項	章	項目	特記事項																																																																																																																																																																																																																																																																																											
30	モルタル・リキ材塗り [6.17.2、3]	塗厚(mm) *10mm程度																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
7	塗装改修工事	<p>防火材料 ・ 屋内の壁、天井仕上げは防火材料とする ・ 次の箇所を除き防火材料とする( )</p> <p>塗替え種別がRB種の場合の既存塗膜の除去範囲 * 劣化部分は除去し、活膜部分は残す 下地調整、素地ごしらえ</p> <table border="1"> <tr> <th>下地の種別</th> <th>塗替え</th> <th>新規</th> <th>ひび割れ部の補修</th> </tr> <tr> <td>木部</td> <td>*RB種</td> <td>・A種・B種</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>鉄鋼面</td> <td>*RB種</td> <td>C種</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>鉄鋼面(DP)</td> <td>*RB種</td> <td>B種</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>亜鉛めっき面</td> <td>*RB種</td> <td>・A種・B種</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>モルタル面、せつこうガラス面</td> <td>*RB種</td> <td>・A種・B種</td> <td>・行う</td> </tr> <tr> <td>コンクリート面(DP以外)</td> <td>*RB種</td> <td>B種</td> <td>・行う</td> </tr> <tr> <td>ALCパネル</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>コンクリート面</td> <td>・RB種・RC種</td> <td>・A種・B種</td> <td>・行う</td> </tr> <tr> <td>押出成形セメント板面(DP)</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>せつこうボード面、その他ボード面</td> <td>*RB種</td> <td>・A種・B種</td> <td>—</td> </tr> </table> <p>3 錆止め塗料塗り [7.4.2、3]</p> <table border="1"> <tr> <th colspan="4">錆止め塗料塗りの種別</th> </tr> <tr> <th>塗装面</th> <th>塗料の種類</th> <th colspan="2">工程の種類</th> </tr> <tr> <td rowspan="6">鉄鋼面</td> <td rowspan="3">SOP</td> <td>新規見え掛り</td> <td>・A種</td> </tr> <tr> <td>新規見え隠れ</td> <td>・B種</td> </tr> <tr> <td>塗替え</td> <td>・C種</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">EP-G</td> <td>新規見え掛り</td> <td>・A種 *B種</td> </tr> <tr> <td>新規見え隠れ</td> <td>・B種</td> </tr> <tr> <td>塗替え</td> <td>・C種</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">DP</td> <td>新規</td> <td>・A種</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">亜鉛めっき鋼面</td> <td>SOP</td> <td>新規鋼製建具等</td> <td>・A種 *B種</td> </tr> <tr> <td></td> <td>新規その他</td> <td>・B種</td> </tr> <tr> <td></td> <td>塗替え</td> <td>・C種</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">鋼面</td> <td rowspan="2">EP-G</td> <td>新規鋼製建具等</td> <td>・A種</td> </tr> <tr> <td>新規その他</td> <td>・B種</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>塗替え</td> <td>・C種</td> </tr> </table> <p>4 仕上げ塗料塗り [7.5.2~7.12.2]</p> <table border="1"> <tr> <th>塗装の種類</th> <th>塗装面</th> <th colspan="2">工程</th> </tr> <tr> <td rowspan="4">合成樹脂調合ベイト塗り(SOP)</td> <td>木部屋外</td> <td>*B種</td> <td>*A種</td> </tr> <tr> <td>木部屋内</td> <td>*B種</td> <td>*B種</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">鉄鋼面</td> <td>*B種</td> <td>・A種 *B種</td> </tr> <tr> <td>亜鉛めっき鋼面(鋼製建具以外)</td> <td>*B種</td> <td>*B種</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">亜鉛めっき鋼面(鋼製建具)</td> <td>*A種</td> <td>*B種</td> </tr> <tr> <td>木部</td> <td>・A種 *B種</td> <td>・A種 *B種</td> </tr> <tr> <td>・ケレン系非水分散系塗料塗り(NAD)</td> <td></td> <td>・A種 *B種</td> <td>・A種 *B種</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">耐候性塗料塗り(DP) 上塗り等級</td> <td rowspan="3">コンクリート面及び押出成形セメント板面</td> <td>・A-1種</td> <td>・A-1種</td> </tr> <tr> <td>・B-1種</td> <td>・B-1種</td> </tr> <tr> <td>・C-1種</td> <td>・C-1種</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">つや有合成樹脂エマルジョンベイト塗り(EP-G)</td> <td>コンクリート面</td> <td>*B種</td> <td>・A種・B種</td> </tr> <tr> <td>モルタル面</td> <td>*B種</td> <td>・A種・B種</td> </tr> <tr> <td>せつこうガラス面</td> <td>*B種</td> <td>・A種・B種</td> </tr> <tr> <td>せつこうボード面</td> <td>*B種</td> <td>・A種・B種</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">合成樹脂エマルジョンベイト塗り(EP)</td> <td>屋内木部</td> <td>*B種</td> <td>*A種</td> </tr> <tr> <td>屋内鉄鋼面</td> <td>*B種</td> <td>・A種・B種</td> </tr> <tr> <td>合成樹脂エマルジョンベイト塗り(EP)</td> <td>屋内亜鉛めっき面</td> <td>*B種</td> <td>・A種 *B種</td> </tr> <tr> <td>・ケレン系非水分散系塗料塗り(NAD)</td> <td></td> <td>*B種</td> <td>・A種・B種</td> </tr> <tr> <td>・ケレン系非水分散系塗料塗り(EP)</td> <td></td> <td>*B種</td> <td>・A種・B種</td> </tr> <tr> <td>・ケレン系非水分散系塗料塗り(UC)</td> <td></td> <td>・A種 *B種</td> <td>・A種 *B種</td> </tr> <tr> <td>・ステン塗り</td> <td></td> <td>・B種</td> <td>・A種 *B種</td> </tr> <tr> <td>・ステン塗り</td> <td></td> <td>・B種</td> <td>・A種 *B種</td> </tr> <tr> <td>・木材保護塗料塗り(WP)</td> <td></td> <td>・A種 *B種</td> <td>・A種 *B種</td> </tr> </table> <p>つや有合成樹脂エマルジョンベイト塗り(コンクリート面、モルタル面、せつこうガラス面、せつこうボード面、その他ボード面)の塗替えの場合のみし止め * B種又はC種の場合は改修標準仕様書表7.9.1の工程1の下塗りをしし止めシラーとする</p> <p>合成樹脂エマルジョンベイト塗りの塗替えの場合のみし止め * B種又はC種の場合は改修標準仕様書表7.10.1の工程1の下塗りをしし止めシラーとする</p>	下地の種別	塗替え	新規	ひび割れ部の補修	木部	*RB種	・A種・B種	—	鉄鋼面	*RB種	C種	—	鉄鋼面(DP)	*RB種	B種	—	亜鉛めっき面	*RB種	・A種・B種	—	モルタル面、せつこうガラス面	*RB種	・A種・B種	・行う	コンクリート面(DP以外)	*RB種	B種	・行う	ALCパネル				コンクリート面	・RB種・RC種	・A種・B種	・行う	押出成形セメント板面(DP)				せつこうボード面、その他ボード面	*RB種	・A種・B種	—	錆止め塗料塗りの種別				塗装面	塗料の種類	工程の種類		鉄鋼面	SOP	新規見え掛り	・A種	新規見え隠れ	・B種	塗替え	・C種	EP-G	新規見え掛り	・A種 *B種	新規見え隠れ	・B種	塗替え	・C種	DP	新規	・A種	亜鉛めっき鋼面	SOP	新規鋼製建具等	・A種 *B種		新規その他	・B種		塗替え	・C種	鋼面	EP-G	新規鋼製建具等	・A種	新規その他	・B種			塗替え	・C種	塗装の種類	塗装面	工程		合成樹脂調合ベイト塗り(SOP)	木部屋外	*B種	*A種	木部屋内	*B種	*B種	鉄鋼面	*B種	・A種 *B種	亜鉛めっき鋼面(鋼製建具以外)	*B種	*B種	亜鉛めっき鋼面(鋼製建具)	*A種	*B種	木部	・A種 *B種	・A種 *B種	・ケレン系非水分散系塗料塗り(NAD)		・A種 *B種	・A種 *B種	耐候性塗料塗り(DP) 上塗り等級	コンクリート面及び押出成形セメント板面	・A-1種	・A-1種	・B-1種	・B-1種	・C-1種	・C-1種	つや有合成樹脂エマルジョンベイト塗り(EP-G)	コンクリート面	*B種	・A種・B種	モルタル面	*B種	・A種・B種	せつこうガラス面	*B種	・A種・B種	せつこうボード面	*B種	・A種・B種	合成樹脂エマルジョンベイト塗り(EP)	屋内木部	*B種	*A種	屋内鉄鋼面	*B種	・A種・B種	合成樹脂エマルジョンベイト塗り(EP)	屋内亜鉛めっき面	*B種	・A種 *B種	・ケレン系非水分散系塗料塗り(NAD)		*B種	・A種・B種	・ケレン系非水分散系塗料塗り(EP)		*B種	・A種・B種	・ケレン系非水分散系塗料塗り(UC)		・A種 *B種	・A種 *B種	・ステン塗り		・B種	・A種 *B種	・ステン塗り		・B種	・A種 *B種	・木材保護塗料塗り(WP)		・A種 *B種	・A種 *B種	<p>・ 高日射反射率塗料塗り 下地調整(改修標準仕様書表7.2.2) ・RA種 *RB種 ・RC種</p> <table border="1"> <tr> <th rowspan="2">工程</th> <th colspan="3">塗料その他</th> <th rowspan="2">塗付け量(kg/m2)</th> </tr> <tr> <th>規格名称</th> <th>種類</th> <th>等級</th> </tr> <tr> <td>塗料塗り</td> <td>屋根用高日射反射率塗料</td> <td>2種</td> <td>・1級・2級 ・3級</td> <td>塗料製造所仕様による</td> </tr> </table> <p>ケレン系塗料A種の工程2の着色 ・適用する(着色剤: ・溶剤系着色剤 ・油性染料着色剤) ・適用しない</p> <p>ケレン系樹脂系塗料の工程1の着色 ・適用する(着色剤: ・油性染料着色剤 ・溶剤系染料着色剤) ・適用しない</p> <p>オイルステイン塗りの工程等</p> <p>8-1 鉄筋工事</p> <p>1 鉄筋 [8.2.1]</p> <table border="1"> <tr> <th colspan="3">鉄筋の種類等</th> </tr> <tr> <th>種類の記号</th> <th>呼び名</th> <th>備考</th> </tr> <tr> <td>* SD295</td> <td>* D16以下</td> <td></td> </tr> <tr> <td>* SD345</td> <td>* D19以上</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・</td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>2 溶接金網 [8.2.2]</p> <table border="1"> <tr> <th colspan="4">鉄線の形状等</th> </tr> <tr> <th>種類</th> <th>種類の記号</th> <th>網目寸法、鉄線の径(mm)</th> <th>使用部位</th> </tr> <tr> <td>* 溶接金網</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ 鉄筋格子</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>3 鉄筋の継手及びび着 [8.3.4][8.4.2,3]</p> <table border="1"> <tr> <th colspan="3">鉄筋の継手の方法等</th> </tr> <tr> <th>部位</th> <th>継手方法</th> <th>呼び名</th> </tr> <tr> <td>柱、梁の主筋</td> <td>* ガス圧接 ・ 機械式継手 ・ 溶接継手</td> <td></td> </tr> <tr> <td>耐力壁の鉄筋</td> <td>* 重ね継手</td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他の鉄筋</td> <td>・ 重ね継手</td> <td></td> </tr> <tr> <td>( )</td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>継手位置 * 図示による 柱及び梁の主筋の重ね継手の長さ * 図示による 耐力壁の重ね継手の長さ * 改修標準仕様書 8.3.4(3)(7)による * 改修標準仕様書 表8.3.2</p> <p>鉄筋の定着長さ * 改修標準仕様書 8.3.4(5)、(6)による * 図示による</p> <p>機械式定着工法 ・適用する 適用箇所 ・ 図示による( ) 種類 ・ 摩擦圧接接合 ・ 蝶合グラウト固定 ・ 嵌合グラウト固定</p> <p>4 鉄筋のかぶり厚さ及び間隔(溶接金網を含む) [8.3.5]</p> <p>最小かぶり厚さ * 改修標準仕様書 表8.3.6による ・ 軽量コンクリートを適用する場合 適用箇所( ) ・ 最小かぶり厚さに加える厚さ ( )mm ・ 耐久性上不利な箇所がある場合(塩害を受けるおそれのある部分等) 適用箇所( ) ・ 最小かぶり厚さに加える厚さ ( )mm</p> <p>5 圧接完了後の圧接部の試験 [8.3.8]</p> <p>超音波探傷試験 * 行う(全圧接部) 受注者が検査機関と直接締結した契約書を監督職員に提示する</p> <p>6 機械式継手 [8.4.2](5.5.5)</p> <p>適用箇所 * 図示による H12建第1463号に適合する性能 *A級 ( ) 種類 ・ ねじ式鉄筋継手 充填方式 ・ 無機グラウト方式 ・ 有機グラウト方式 ・ 端部ねじ加工継手 ・ モルタル充填式継手</p> <p>施工完了後の継手部の試験 ・ 外観試験 試験対象 * 全数 試験項目 ・ 評定等の評価内容による 試験方法 ・ 評定等の評価内容による</p>	工程	塗料その他			塗付け量(kg/m2)	規格名称	種類	等級	塗料塗り	屋根用高日射反射率塗料	2種	・1級・2級 ・3級	塗料製造所仕様による	鉄筋の種類等			種類の記号	呼び名	備考	* SD295	* D16以下		* SD345	* D19以上		・			・			鉄線の形状等				種類	種類の記号	網目寸法、鉄線の径(mm)	使用部位	* 溶接金網				・ 鉄筋格子				鉄筋の継手の方法等			部位	継手方法	呼び名	柱、梁の主筋	* ガス圧接 ・ 機械式継手 ・ 溶接継手		耐力壁の鉄筋	* 重ね継手		その他の鉄筋	・ 重ね継手		( )			<p>7 溶接継手 [8.4.3]</p> <p>適用箇所 * 図示による H12建第1463号に適合する性能 *A級 ( ) 溶接継手の工法 ・ 図示による( ) 鉄筋相互のあき ・ 標準仕様書5.3.5(4)による ・ 評定等の評価内容による * 図示による( ) 施工完了後の溶接部の試験 ・ 外観試験 試験対象 * 全数 試験項目 ・ 評定等の評価内容による 試験方法 ・ 評定等の評価内容による ・ 超音波探傷試験 試験対象 ・ 抜き ロット ・ 1組の作業班が1日に行った溶接箇所 で、最大200箇所程度とする。</p> <p>8 割製補強筋 [8.21.6][8.22.7]</p> <p>仕様 形状 ・ スパイラル筋 ( ) 種類の記号 ・ SR235またはSWM-P ( ) 呼び径、曲げ直径、ピッチ ・ 図示による</p> <p>8-2 コンクリート工事</p> <p>1 コンクリートの種類 [8.1.3]</p> <p>コンクリートの類別 * I類(JIS A 5308への適合を認証されたコンクリート) * II類(JIS A 5308に適合したコンクリート)</p> <table border="1"> <tr> <th colspan="4">*普通コンクリート</th> </tr> <tr> <th>設計基準強度(N/mm2)</th> <th>スランブ(cm)</th> <th>気乾単位容積質量(t/m3)</th> <th>適用箇所</th> </tr> <tr> <td>・ 24</td> <td>・ 改修標準仕様書表8.1.2による</td> <td>2.3程度</td> <td>図示による</td> </tr> <tr> <td>・</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>構造体強度補正值 * 改修標準仕様書表8.2.4による ・ 図示による</p> <p>・ 軽量コンクリート</p> <table border="1"> <tr> <th>設計基準強度(N/mm2)</th> <th>スランブ(cm)</th> <th>気乾単位容積質量(t/m3)</th> <th>種類</th> <th>適用箇所</th> </tr> <tr> <td>・ 24</td> <td>* 21</td> <td></td> <td>・ 1種 ・ 2種</td> <td>図示による</td> </tr> <tr> <td>・</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>構造体強度補正值 * 改修標準仕様書表8.2.4による ・ 図示による</p> <p>2 コンクリートの気乾単位容積質量による種類及び強度等 [8.1.3.4][8.2.5][8.9.2]</p> <p>種類 * 普通コンクリート * 普通ポルトランドセメント、高炉セメントA種、シリセメントA種又はフライアッシュセメントA種 普通ポルトランドセメントの品質は、JIS R 5210 に示された規定の他、水和熱が7日目で352J/g以下、かつ28日目で402J/g以下のものとする ・ 高炉セメントB種 適用箇所( ) ・ フライアッシュセメントB種 適用箇所( )</p> <p>3 セメント [8.2.5]</p> <p>種類 * 普通ポルトランドセメント、高炉セメントA種、シリセメントA種又はフライアッシュセメントA種 普通ポルトランドセメントの品質は、JIS R 5210 に示された規定の他、水和熱が7日目で352J/g以下、かつ28日目で402J/g以下のものとする ・ 高炉セメントB種 適用箇所( ) ・ フライアッシュセメントB種 適用箇所( )</p> <p>4 骨材 [8.2.5]</p> <p>7/8シリカ反応性による区分 *A ・ B</p> <p>5 混和材料 [8.2.5]</p> <p>・ 混和剤 混和剤の種類 * 改修標準仕様書 8.2.5(4)(a)による ・ 図示による ・ 混和材 混和材の種類 * 改修標準仕様書 8.2.5(4)(b)による ・ 図示による</p> <p>6 構造体用モルタル [8.2.6]</p> <p>圧縮強度( ) フロー値( )</p>	*普通コンクリート				設計基準強度(N/mm2)	スランブ(cm)	気乾単位容積質量(t/m3)	適用箇所	・ 24	・ 改修標準仕様書表8.1.2による	2.3程度	図示による	・				設計基準強度(N/mm2)	スランブ(cm)	気乾単位容積質量(t/m3)	種類	適用箇所	・ 24	* 21		・ 1種 ・ 2種	図示による	・					<p>7 暑中コンクリート [8.10.2]</p> <p>8 マスコンクリート (6.13.1)(6.13.2)</p> <p>適用箇所 * 図示による セメントの種類 ・ 普通ポルトランドセメント ・ 中熱ポルトランドセメント ・ 低熱ポルトランドセメント ・ 高炉セメントB種 ・ フライアッシュセメントB種 ・ シリセメント ( ) 混和材料 ・ 混和剤 混和剤の種類 * 標準仕様書6.13.2(2)(7)による ・ 図示による ・ 混和材 混和材の種類 * 標準仕様書6.13.2(2)(イ)による ・ 図示による スランブ * 15cm ( )cm 構造体強度補正值 * 標準仕様書表6.13.1による ・ 図示による</p> <p>9 無筋コンクリート [8.11.1]</p> <p>コンクリートの種類 * 普通コンクリート ( ) 設計基準強度 * 18N/mm2 ( )N/mm2 スランブ * 15cm又は18cm ( )cm セメントの種類 * 普通ポルトランドセメント、高炉セメントA種、シリセメントA種又はフライアッシュセメントA種 ・ 高炉セメントB種 ・ フライアッシュセメントB種 適用箇所 * 図示による</p> <p>10 流動化コンクリート (6.15.1)</p> <p>適用箇所 * 図示による</p> <p>11 打継ぎの位置、ひび割れ誘発目地、打継目地 (6.6.4)(6.8.1)(9.7.3)[3.7.3]</p> <p>打継ぎの位置 ・ 図示による( ) 目地寸法 ・ 標準仕様書9.7.3(1)(7)による ・ 図示による( ) ひび割れ誘発目地の位置、形状、寸法 ・ 図示による( )</p> <p>12 構造体コンクリートの仕上げ [8.1.4]</p> <p>合板せき板を用いるコンクリートの打放し仕上げ * 図示による コンクリートの仕上がりの平たんさ * 図示による</p> <p>13 打増し厚さ(打放し仕上げ部) [8.7.8]</p> <p>・ 打放し仕上げの打増し厚さ(外部に面する部分に限る) ・ 20mm ( )mm ・ 打放し仕上げの打増し厚さ(内部に面する部分に限る) ・ 10mm ・ 20mm ( )mm ・ 外装タイル後張り面の打増し処理 ・ 20mm ・ 床型枠用鋼製デッキプレート梁側面部の打増し処理 プレートが支持される梁の側面について下記の打増しを行う ・ 10mm ・ 20mm ( )mm</p> <p>14 型枠 [8.2.7](6.8.2)</p> <p>せき板の材料及び厚さ * 合板 (厚さ * 12mm ( )mm) ・ マグナ型枠(使用部位 * 図示による) ・ 床型枠用鋼製デッキプレート(施工範囲 * 図示による) ・ 断熱材を兼用した型枠材 使用箇所 * 図示による ・ MCR工法用シート 適用箇所 * 図示による 打増し厚さ ・ 20mm ( )mm 打増し範囲 * 図示による スラブの材種・規格等 * 図示による</p> <p>15 型枠の加工及び組立 [8.7.8]</p> <p>7/8シリカ反応性による区分 *A ・ B</p> <p>16 コンクリートの打込み工法等 [8.21.8][8.23.5][8.23.6][8.23.7]</p> <table border="1"> <tr> <th colspan="3">コンクリートの打設工法の種類</th> </tr> <tr> <th>補強工法</th> <th>打設工法</th> <th>部位</th> </tr> <tr> <td rowspan="3">・ 現場打ちコンクリート壁の増設工事</td> <td>・ 流込み工法</td> <td>・ 全ての増設壁 ・ 図示による</td> </tr> <tr> <td>・ 圧入工法</td> <td>・ 全ての増設壁 ・ 図示による</td> </tr> <tr> <td>・</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">・ 柱補強工事(溶接金網巻き及び溶接閉鎖7-7巻き工法)</td> <td>・ 流込み工法</td> <td>・ 全ての柱補強部分 ・ 図示による</td> </tr> <tr> <td>・ 圧入工法</td> <td>・ 全ての柱補強部分 ・ 図示による</td> </tr> <tr> <td>・</td> <td>・</td> </tr> </table>	コンクリートの打設工法の種類			補強工法	打設工法	部位	・ 現場打ちコンクリート壁の増設工事	・ 流込み工法	・ 全ての増設壁 ・ 図示による	・ 圧入工法	・ 全ての増設壁 ・ 図示による	・	・	・ 柱補強工事(溶接金網巻き及び溶接閉鎖7-7巻き工法)	・ 流込み工法	・ 全ての柱補強部分 ・ 図示による	・ 圧入工法	・ 全ての柱補強部分 ・ 図示による	・	・
下地の種別	塗替え	新規	ひび割れ部の補修																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
木部	*RB種	・A種・B種	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
鉄鋼面	*RB種	C種	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
鉄鋼面(DP)	*RB種	B種	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
亜鉛めっき面	*RB種	・A種・B種	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
モルタル面、せつこうガラス面	*RB種	・A種・B種	・行う																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
コンクリート面(DP以外)	*RB種	B種	・行う																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
ALCパネル																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
コンクリート面	・RB種・RC種	・A種・B種	・行う																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
押出成形セメント板面(DP)																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
せつこうボード面、その他ボード面	*RB種	・A種・B種	—																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
錆止め塗料塗りの種別																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
塗装面	塗料の種類	工程の種類																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
鉄鋼面	SOP	新規見え掛り	・A種																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
		新規見え隠れ	・B種																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
		塗替え	・C種																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
	EP-G	新規見え掛り	・A種 *B種																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
		新規見え隠れ	・B種																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
		塗替え	・C種																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
DP	新規	・A種																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
	亜鉛めっき鋼面	SOP	新規鋼製建具等	・A種 *B種																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
			新規その他	・B種																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
		塗替え	・C種																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
鋼面	EP-G	新規鋼製建具等	・A種																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
		新規その他	・B種																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
		塗替え	・C種																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
塗装の種類	塗装面	工程																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
合成樹脂調合ベイト塗り(SOP)	木部屋外	*B種	*A種																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
	木部屋内	*B種	*B種																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
	鉄鋼面	*B種	・A種 *B種																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
		亜鉛めっき鋼面(鋼製建具以外)	*B種	*B種																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
亜鉛めっき鋼面(鋼製建具)	*A種	*B種																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
	木部	・A種 *B種	・A種 *B種																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
・ケレン系非水分散系塗料塗り(NAD)		・A種 *B種	・A種 *B種																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
耐候性塗料塗り(DP) 上塗り等級	コンクリート面及び押出成形セメント板面	・A-1種	・A-1種																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
		・B-1種	・B-1種																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
		・C-1種	・C-1種																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
つや有合成樹脂エマルジョンベイト塗り(EP-G)	コンクリート面	*B種	・A種・B種																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
	モルタル面	*B種	・A種・B種																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
	せつこうガラス面	*B種	・A種・B種																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
	せつこうボード面	*B種	・A種・B種																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
合成樹脂エマルジョンベイト塗り(EP)	屋内木部	*B種	*A種																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
	屋内鉄鋼面	*B種	・A種・B種																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
合成樹脂エマルジョンベイト塗り(EP)	屋内亜鉛めっき面	*B種	・A種 *B種																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
・ケレン系非水分散系塗料塗り(NAD)		*B種	・A種・B種																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
・ケレン系非水分散系塗料塗り(EP)		*B種	・A種・B種																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
・ケレン系非水分散系塗料塗り(UC)		・A種 *B種	・A種 *B種																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
・ステン塗り		・B種	・A種 *B種																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
・ステン塗り		・B種	・A種 *B種																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
・木材保護塗料塗り(WP)		・A種 *B種	・A種 *B種																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
工程	塗料その他			塗付け量(kg/m2)																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
	規格名称	種類	等級																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
塗料塗り	屋根用高日射反射率塗料	2種	・1級・2級 ・3級	塗料製造所仕様による																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
鉄筋の種類等																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
種類の記号	呼び名	備考																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
* SD295	* D16以下																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
* SD345	* D19以上																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
・																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
・																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
鉄線の形状等																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
種類	種類の記号	網目寸法、鉄線の径(mm)	使用部位																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
* 溶接金網																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
・ 鉄筋格子																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
鉄筋の継手の方法等																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
部位	継手方法	呼び名																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
柱、梁の主筋	* ガス圧接 ・ 機械式継手 ・ 溶接継手																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
耐力壁の鉄筋	* 重ね継手																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
その他の鉄筋	・ 重ね継手																																																																																																																																																																																																																																																																																																					
( )																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
*普通コンクリート																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
設計基準強度(N/mm2)	スランブ(cm)	気乾単位容積質量(t/m3)	適用箇所																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
・ 24	・ 改修標準仕様書表8.1.2による	2.3程度	図示による																																																																																																																																																																																																																																																																																																			
・																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
設計基準強度(N/mm2)	スランブ(cm)	気乾単位容積質量(t/m3)	種類	適用箇所																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
・ 24	* 21		・ 1種 ・ 2種	図示による																																																																																																																																																																																																																																																																																																		
・																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
コンクリートの打設工法の種類																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
補強工法	打設工法	部位																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
・ 現場打ちコンクリート壁の増設工事	・ 流込み工法	・ 全ての増設壁 ・ 図示による																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
	・ 圧入工法	・ 全ての増設壁 ・ 図示による																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
	・	・																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
・ 柱補強工事(溶接金網巻き及び溶接閉鎖7-7巻き工法)	・ 流込み工法	・ 全ての柱補強部分 ・ 図示による																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
	・ 圧入工法	・ 全ての柱補強部分 ・ 図示による																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
	・	・																																																																																																																																																																																																																																																																																																				
図面番号	工事名		図面種別	縮尺	設計・年月	担当者	設計者																																																																																																																																																																																																																																																																																															
( )			仕様書7																																																																																																																																																																																																																																																																																																			

章	項	目	特	記	事	項	章	項	目	特	記	事	項	章	項	目	特	記	事	項																																																																		
8-3 鉄骨工事	1	鉄骨製作工場 [8.1.5]	鉄骨製作工場の加工能力			* 建築基準法第68条の25に基づき国土交通大臣から構造方法等の認定を取得している鉄骨製作工場又は同等以上の能力のある工場 ( )グレード以上	* 監督職員の承諾する工場	5	溶融亜鉛めっき 高力ボルト [8.13.2][8.20.5]	セットの種類 *1種 (F8T) 相当			* ボルトの縁端距離、ボルト間隔、ゲージ等	* 図示による	摩擦面の処理方法等	* プラスト処理 (表面粗度50µmRz以上) 又はりん酸塩処理	* 図示による	14	溶接部の試験 [8.15.12]	平12建告第1464号第二号に関する外観試験方法等			* 「突合せ継手の食い違い仕口のずれの検査・補強」マ7M3.5.2受入検査による	* 抜き取り検査① * 抜き取り検査②																																																														
			2	鉄骨製作工場における施工管理技術者 [8.1.6]	鉄骨製作工場における施工管理技術者					* 配置する * 配置しない	6	普通ボルト (7.2.3) [8.13.2] (7.3.8)								ボルト及びナットの材料					* 標準仕様書 表7.2.3 (JIS附属書品) 又は次による	ボルトの規格は、JIS B 1180とする。ボルトの種類を呼び径六角ボルトまたは全ねじ六角ボルトとし、材料は鋼とする。ボルトの強度区分は、4.6又は4.8とする。なお、呼び径六角ボルトの軸径の最大寸法は、ボルトの径の値以下とする。ナットの規格は、JIS B 1181とする。ナットの種類は、六角ナットCとし、材料は鋼とする。	15	錆止め塗装 [8.17.2] [8.17.4] [8.18.2~8]	塗料の範囲			* 耐火被覆材の接着する面の塗装 範囲 * 図示による	* 耐火被覆材の接着する面以外の塗装 範囲 * 標準仕様書8.17.2(7)~(ハ) * 図示による																																																					
					3															鋼材 [8.2.8]	種類等								<table border="1"> <thead> <tr> <th>種類</th> <th>材料・工法</th> <th>性能(耐火時間)</th> <th>適用箇所</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>耐火材吹付け</td> <td>乾式吹付けロックール 半乾式吹付けロックール 湿式ロックール</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>耐火板張り</td> <td>繊維混入型酸カルシウム板</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>耐火材巻付け</td> <td>高断熱ロックール</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>防火張りモルタル塗り</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>耐火塗料</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	種類	材料・工法			性能(耐火時間)	適用箇所	耐火材吹付け	乾式吹付けロックール 半乾式吹付けロックール 湿式ロックール			耐火板張り	繊維混入型酸カルシウム板			耐火材巻付け	高断熱ロックール			防火張りモルタル塗り				耐火塗料				16	耐火被覆	種類、材料、工法等			<table border="1"> <thead> <tr> <th>種類</th> <th>材料・工法</th> <th>性能(耐火時間)</th> <th>適用箇所</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>耐火材吹付け</td> <td>乾式吹付けロックール 半乾式吹付けロックール 湿式ロックール</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>耐火板張り</td> <td>繊維混入型酸カルシウム板</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>耐火材巻付け</td> <td>高断熱ロックール</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>防火張りモルタル塗り</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>耐火塗料</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	種類	材料・工法	性能(耐火時間)	適用箇所	耐火材吹付け	乾式吹付けロックール 半乾式吹付けロックール 湿式ロックール			耐火板張り	繊維混入型酸カルシウム板			耐火材巻付け	高断熱ロックール			防火張りモルタル塗り				耐火塗料				
																					種類	材料・工法								性能(耐火時間)	適用箇所																																																							
耐火材吹付け	乾式吹付けロックール 半乾式吹付けロックール 湿式ロックール																																																																																					
耐火板張り	繊維混入型酸カルシウム板																																																																																					
耐火材巻付け	高断熱ロックール																																																																																					
防火張りモルタル塗り																																																																																						
耐火塗料																																																																																						
種類	材料・工法	性能(耐火時間)	適用箇所																																																																																			
耐火材吹付け	乾式吹付けロックール 半乾式吹付けロックール 湿式ロックール																																																																																					
耐火板張り	繊維混入型酸カルシウム板																																																																																					
耐火材巻付け	高断熱ロックール																																																																																					
防火張りモルタル塗り																																																																																						
耐火塗料																																																																																						
4	高力ボルト [8.2.9][8.13.2] [8.14.2]	高力ボルトの種類			* トリ7形高力ボルト 2種 (S10T)	* JIS形高力ボルト 2種 (F10T)	* ( )	7	アンカーボルト (7.2.4)(7.3.2)	* 構造用アンカーボルト			セットの種類 (JIS B1220) ・ ABR400 ・ ABR490 ・ ( )	* 建方用アンカーボルト	種類 ・ SS400 ・ ( )	アンカーボルト及びナットのねじの公差域が及ぶ及び仕上げの程度	* 標準仕様書 表7.2.3による * 図示による	17	アンカーボルト等の設置等 [7.10.3]	構造用アンカーボルトの形状及び寸法 * 図示による			構造用アンカーボルトの形状及び寸法 * 図示による	建方用アンカーボルトの形状及び寸法 * 図示による	建方用アンカーボルトの保持及び埋込み工法 種別 ・ A種 ・ B種																																																													
		8	溶接材料 [8.2.10]	溶接材料						* 改修標準仕様書 8.2.10(1)(2)による	* 図示による	8-4								グラウト工事	1	柱底均しモルタル及びグラウト材 [8.2.12]				* 柱底均しモルタル * 無収縮モルタル																																																												
				9																						スタッド [8.2.11]	種類等			<table border="1"> <thead> <tr> <th>呼び名</th> <th>呼び長さ(mm)</th> <th>適用箇所</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・16</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・19</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・22</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	呼び名	呼び長さ(mm)	適用箇所	・16			・19			・22			JIS B1198 (頭付きスタッド)	8-5	連続繊維シート [8.2.13] [8.24.6]	連続繊維の材料 ・ 炭素繊維 ・ アラミド繊維 ・ ( )			引張強度 (含浸硬化後) ・ ( )N/mm <sup>2</sup>	ヤング係数 (含浸硬化後) ・ ( )N/mm <sup>2</sup>	* 下地処理 ・ ひび割れ部改修 範囲 * 図示による	工法の種類 * 図示による	* 柱及び梁の隅角部の面取りの大きさ * 図示による																																	
																											呼び名	呼び長さ(mm)	適用箇所																																																									
・16																																																																																						
・19																																																																																						
・22																																																																																						
10	溶接作業を行う 技能資格者の 技量付加試験 [8.15.3]	試験の要領 * 図示による			11	溶接作業を行う 技能資格者の 技量付加試験 [8.15.3]	試験の要領 * 図示による			12	溶接接合 [8.15.4][8.15.7]	開先の形状 * 図示による			* 鋼製エンド部の切断する部分	切断する箇所 * 図示による	切断する範囲 * 図示による	* 鋼製エンド部、裏当て金等は、梁フランジの端から5mm以下を残して直線状に切断する。なお、切断線が交差する場合は、交差部を70度角に加工する	切断面の仕上げ * 改修標準仕様書8.15.7(1)(a)(b)②による	* 図示による	13	入熱、パス間温度の 溶接条件	鋼材と溶接材料の組合せと溶接条件			* 図示による	適用箇所	* 柱、梁、ブレースのフランジ端部の完全溶け込み溶接部	* 図示による																																																									
		11	鋼材	種類等			<table border="1"> <thead> <tr> <th>種類の記号</th> <th>適用箇所 (主要な部分)</th> <th>規格</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td>* JIS規格による</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>* JIS規格による</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>* JIS規格による</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>* JIS規格による</td> </tr> </tbody> </table>	種類の記号	適用箇所 (主要な部分)			規格											* JIS規格による							* JIS規格による			* JIS規格による			* JIS規格による	18	鉄骨ブレース設置後の 仕上げ [8.22.9]	* 図示による			19	施工確認試験 [8.12.7]	試験方法			* 引張試験機による引張試験	確認強度 * 図示による	20	施工管理技術者 [8.12.1]	(社)日本建築あと施工アンカー協会が定める「あと施工アンカー技術管理士」の資格以上の能力を有する者とする。																																			
				種類の記号				適用箇所 (主要な部分)	規格																																																																													
									* JIS規格による																																																																													
				* JIS規格による																																																																																		
		* JIS規格による																																																																																				
		* JIS規格による																																																																																				
12	穿孔 [8.12.4]	埋込み配管等の探査方法			* 鉄筋探知器 (金属探知器) により探査し、鉄筋、配管類の位置に墨出しを行う	* はつり出しによる	* ( )	8-6	耐震スリット新設工事	1	耐震スリットの 方式、幅及び深さ [8.25.2]	方式 ・ 完全 ・ 部分			幅及び深さ * 図示による	設置箇所 * 図示による																																																																						
		13	施工管理技術者 [8.12.1]	試験方法								* 引張試験機による引張試験	確認強度 * 図示による	8-7			土工事及び地業工事	1	既存杭の撤去等 (8.28.2)	既存杭の一部を撤去する場合の撤去範囲及び方法 ・ 図示による			既存杭の杭頭処理 ・ 図示による	* 既存杭の補強 ・ 図示による	* 既存杭の健全性を確認する試験 ・ 図示による																																																													
				14																穿孔 [8.12.4]	埋込み配管等の探査方法					* 鉄筋探知器 (金属探知器) により探査し、鉄筋、配管類の位置に墨出しを行う	* はつり出しによる	* ( )	8-7	土工事及び地業工事	2	埋戻し及び盛土 [8.28.3]	埋戻し ・ A種 ・ B種 ・ C種 ・ D種 (表8.28.1)			* (材料: )	* (材料: )	* (材料: )	* (材料: )																																															
																					15	鋼材 [8.2.8]											種類等							<table border="1"> <thead> <tr> <th>種類の記号</th> <th>適用箇所 (主要な部分)</th> <th>規格</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td>* JIS規格による</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>* JIS規格による</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>* JIS規格による</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>* JIS規格による</td> </tr> </tbody> </table>	種類の記号	適用箇所 (主要な部分)	規格			* JIS規格による			* JIS規格による			* JIS規格による			* JIS規格による	16	耐火被覆	種類、材料、工法等			<table border="1"> <thead> <tr> <th>種類</th> <th>材料・工法</th> <th>性能(耐火時間)</th> <th>適用箇所</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>耐火材吹付け</td> <td>乾式吹付けロックール 半乾式吹付けロックール 湿式ロックール</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>耐火板張り</td> <td>繊維混入型酸カルシウム板</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>耐火材巻付け</td> <td>高断熱ロックール</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>防火張りモルタル塗り</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>耐火塗料</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	種類	材料・工法	性能(耐火時間)	適用箇所	耐火材吹付け	乾式吹付けロックール 半乾式吹付けロックール 湿式ロックール			耐火板張り	繊維混入型酸カルシウム板			耐火材巻付け	高断熱ロックール			防火張りモルタル塗り				耐火塗料				
種類の記号	適用箇所 (主要な部分)				規格																																																																																	
		* JIS規格による																																																																																				
		* JIS規格による																																																																																				
		* JIS規格による																																																																																				
		* JIS規格による																																																																																				
種類	材料・工法	性能(耐火時間)	適用箇所																																																																																			
耐火材吹付け	乾式吹付けロックール 半乾式吹付けロックール 湿式ロックール																																																																																					
耐火板張り	繊維混入型酸カルシウム板																																																																																					
耐火材巻付け	高断熱ロックール																																																																																					
防火張りモルタル塗り																																																																																						
耐火塗料																																																																																						
16	鋼材 [8.2.8]	種類等			<table border="1"> <thead> <tr> <th>種類の記号</th> <th>適用箇所 (主要な部分)</th> <th>規格</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td>* JIS規格による</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>* JIS規格による</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>* JIS規格による</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>* JIS規格による</td> </tr> </tbody> </table>	種類の記号	適用箇所 (主要な部分)	規格			* JIS規格による			* JIS規格による			* JIS規格による			* JIS規格による	17	アンカーボルト等の設置等 [7.10.3]	構造用アンカーボルトの形状及び寸法 * 図示による			構造用アンカーボルトの形状及び寸法 * 図示による	建方用アンカーボルトの形状及び寸法 * 図示による	建方用アンカーボルトの保持及び埋込み工法 種別 ・ A種 ・ B種	柱底均しモルタル厚さ及び工法の種別	厚さ ・ ( )	種別 * A種 ・ B種																																																							
		種類の記号	適用箇所 (主要な部分)	規格																																																																																		
				* JIS規格による																																																																																		
				* JIS規格による																																																																																		
		* JIS規格による																																																																																				
		* JIS規格による																																																																																				
17	施工管理技術者 [8.12.1]	(社)日本建築あと施工アンカー協会が定める「あと施工アンカー技術管理士」の資格以上の能力を有する者とする。			18	鉄骨ブレース設置後の 仕上げ [8.22.9]	* 図示による																																																																															
		18	穿孔 [8.12.4]	埋込み配管等の探査方法			* 鉄筋探知器 (金属探知器) により探査し、鉄筋、配管類の位置に墨出しを行う	* はつり出しによる	* ( )	8-6	耐震スリット新設工事	2	埋戻し及び盛土 [8.28.3]	埋戻し ・ A種 ・ B種 ・ C種 ・ D種 (表8.28.1)			* (材料: )	* (材料: )	* (材料: )	* (材料: )																																																																		
				19										施工管理技術者 [8.12.1]	試験方法						* 引張試験機による引張試験	確認強度 * 図示による	8-7	土工事及び地業工事	3	山留めの撤去 [8.28.3]	鋼矢板等の抜き跡の処理 * 直ちに砂で充填する ・ 図示による			山留めの存置	* 行う 存置範囲 * 現場説明書の施工条件明示による																																																							
															20	施工管理技術者 [8.12.1]											(社)日本建築あと施工アンカー協会が定める「あと施工アンカー技術管理士」の資格以上の能力を有する者とする。					19	施工確認試験 [8.12.7]	試験方法			* 引張試験機による引張試験	確認強度 * 図示による	20	施工管理技術者 [8.12.1]	(社)日本建築あと施工アンカー協会が定める「あと施工アンカー技術管理士」の資格以上の能力を有する者とする。																																													
21	鉄骨製作工場 [8.1.5]				鉄骨製作工場の加工能力																						* 建築基準法第68条の25に基づき国土交通大臣から構造方法等の認定を取得している鉄骨製作工場又は同等以上の能力のある工場 ( )グレード以上	* 監督職員の承諾する工場	5					溶融亜鉛めっき 高力ボルト [8.13.2][8.20.5]	セットの種類 *1種 (F8T) 相当						* ボルトの縁端距離、ボルト間隔、ゲージ等	* 図示による	摩擦面の処理方法等	* プラスト処理 (表面粗度50µmRz以上) 又はりん酸塩処理	* 図示による	14	溶接部の試験 [8.15.12]	平12建告第1464号第二号に関する外観試験方法等			* 「突合せ継手の食い違い仕口のずれの検査・補強」マ7M3.5.2受入検査による	* 抜き取り検査① * 抜き取り検査②																																		
		22	鉄骨製作工場における施工管理技術者 [8.1.6]		鉄骨製作工場における施工管理技術者			* 配置する * 配置しない	6	普通ボルト (7.2.3) [8.13.2] (7.3.8)	ボルト及びナットの材料						* 標準仕様書 表7.2.3 (JIS附属書品) 又は次による	ボルトの規格は、JIS B 1180とする。ボルトの種類を呼び径六角ボルトまたは全ねじ六角ボルトとし、材料は鋼とする。ボルトの強度区分は、4.6又は4.8とする。なお、呼び径六角ボルトの軸径の最大寸法は、ボルトの径の値以下とする。ナットの規格は、JIS B 1181とする。ナットの種類は、六角ナットCとし、材料は鋼とする。	15	錆止め塗装 [8.17.2] [8.17.4] [8.18.2~8]															塗料の範囲													* 耐火被覆材の接着する面の塗装 範囲 * 図示による	* 耐火被覆材の接着する面以外の塗装 範囲 * 標準仕様書8.17.2(7)~(ハ) * 図示による																																					
				23	鋼材 [8.2.8]	種類等					<table border="1"> <thead> <tr> <th>種類の記号</th> <th>適用箇所 (主要な部分)</th> <th>規格</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td>* JIS規格による</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>* JIS規格による</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>* JIS規格による</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>* JIS規格による</td> </tr> </tbody> </table>	種類の記号	適用箇所 (主要な部分)	規格									* JIS規格による			* JIS規格による									* JIS規格による																		* JIS規格による	16	耐火被覆	種類、材料、工法等			<table border="1"> <thead> <tr> <th>種類</th> <th>材料・工法</th> <th>性能(耐火時間)</th> <th>適用箇所</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>耐火材吹付け</td> <td>乾式吹付けロックール 半乾式吹付けロックール 湿式ロックール</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>耐火板張り</td> <td>繊維混入型酸カルシウム板</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>耐火材巻付け</td> <td>高断熱ロックール</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>防火張りモルタル塗り</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>耐火塗料</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	種類	材料・工法	性能(耐火時間)	適用箇所	耐火材吹付け	乾式吹付けロックール 半乾式吹付けロックール 湿式ロックール			耐火板張り	繊維混入型酸カルシウム板			耐火材巻付け	高断熱ロックール			防火張りモルタル塗り				耐火塗料						
						種類の記号	適用箇所 (主要な部分)					規格																																																																										
						* JIS規格による																																																																																
		* JIS規格による																																																																																				
		* JIS規格による																																																																																				
		* JIS規格による																																																																																				
種類	材料・工法	性能(耐火時間)	適用箇所																																																																																			
耐火材吹付け	乾式吹付けロックール 半乾式吹付けロックール 湿式ロックール																																																																																					
耐火板張り	繊維混入型酸カルシウム板																																																																																					
耐火材巻付け	高断熱ロックール																																																																																					
防火張りモルタル塗り																																																																																						
耐火塗料																																																																																						
24	高力ボルト [8.2.9][8.13.2] [8.14.2]	高力ボルトの種類			* トリ7形高力ボルト 2種 (S10T)	* JIS形高力ボルト 2種 (F10T)	* ( )	7	アンカーボルト (7.2.4)(7.3.2)	* 構造用アンカーボルト			セットの種類 (JIS B1220) ・ ABR400 ・ ABR490 ・ ( )	* 建方用アンカーボルト	種類 ・ SS400 ・ ( )	アンカーボルト及びナットのねじの公差域が及ぶ及び仕上げの程度	* 標準仕様書 表7.2.3による * 図示による	17	アンカーボルト等の設置等 [7.10.3]	構造用アンカーボルトの形状及び寸法 * 図示による			構造用アンカーボルトの形状及び寸法 * 図示による	建方用アンカーボルトの形状及び寸法 * 図示による	建方用アンカーボルトの保持及び埋込み工法 種別 ・ A種 ・ B種																																																													
		25	穿孔 [8.12.4]	埋込み配管等の探査方法						* 鉄筋探知器 (金属探知器) により探査し、鉄筋、配管類の位置に墨出しを行う	* はつり出しによる	* ( )								8-6	耐震スリット新設工事	2				埋戻し及び盛土 [8.28.3]	埋戻し ・ A種 ・ B種 ・ C種 ・ D種 (表8.28.1)			* (材料: )	* (材料: )	* (材料: )	* (材料: )																																																					
				26																							鋼材 [8.2.8]	種類等						<table border="1"> <thead> <tr> <th>種類の記号</th> <th>適用箇所 (主要な部分)</th> <th>規格</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td>* JIS規格による</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>* JIS規格による</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>* JIS規格による</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>* JIS規格による</td> </tr> </tbody> </table>	種類の記号	適用箇所 (主要な部分)	規格			* JIS規格による			* JIS規格による			* JIS規格による			* JIS規格による	17	アンカーボルト等の設置等 [7.10.3]	構造用アンカーボルトの形状及び寸法 * 図示による			構造用アンカーボルトの形状及び寸法 * 図示による	建方用アンカーボルトの形状及び寸法 * 図示による	建方用アンカーボルトの保持及び埋込み工法 種別 ・ A種 ・ B種	柱底均しモルタル厚さ及び工法の種別	厚さ ・ ( )	種別 * A種 ・ B種																										
																												種類の記号	適用箇所 (主要な部分)						規格																																																			
					* JIS規格による																																																																																	
		* JIS規格による																																																																																				
		* JIS規格による																																																																																				
		* JIS規格による																																																																																				
27	施工管理技術者 [8.12.1]	(社)日本建築あと施工アンカー協会が定める「あと施工アンカー技術管理士」の資格以上の能力を有する者とする。			18	鉄骨ブレース設置後の 仕上げ [8.22.9]	* 図示による																																																																															
		28	鉄骨製作工場 [8.1.5]	鉄骨製作工場の加工能力			* 建築基準法第68条の25に基づき国土交通大臣から構造方法等の認定を取得している鉄骨製作工場又は同等以上の能力のある工場 ( )グレード以上	* 監督職員の承諾する工場	5	溶融亜鉛めっき 高力ボルト [8.13.2][8.20.5]	セットの種類 *1種 (F8T) 相当			* ボルトの縁端距離、ボルト間隔、ゲージ等	* 図示による	摩擦面の処理方法等	* プラスト処理 (表面粗度50µmRz以上) 又はりん酸塩処理	* 図示による	14	溶接部の試験 [8.15.12]	平12建告第1464号第二号に関する外観試験方法等			* 「突合せ継手の食い違い仕口のずれの検査・補強」マ7M3.5.2受入検査による	* 抜き取り検査① * 抜き取り検査②																																																													
				29							鉄骨製作工場における施工管理技術者 [8.1.6]	鉄骨製作工場における施工管理技術者									* 配置する * 配置しない	6	普通ボルト (7.2.3) [8.13.2] (7.3.8)			ボルト及びナットの材料			* 標準仕様書 表7.2.3 (JIS附属書品) 又は次による	ボルトの規格は、JIS B 1180とする。ボルトの種類を呼び径六角ボルトまたは全ねじ六角ボルトとし、材料は鋼とする。ボルトの強度区分は、4.6又は4.8とする。なお、呼び径六角ボルトの軸径の最大寸法は、ボルトの径の値以下とする。ナットの規格は、JIS B 1181とする。ナットの種類は、六角ナットCとし、材料は鋼とする。	15	錆止め塗装 [8.17.2] [8.17.4] [8.18.2~8]	塗料の範囲			* 耐火被覆材の接着する面の塗装 範囲 * 図示による	* 耐火被覆材の接着する面以外の塗装 範囲 * 標準仕様書8.17.2(7)~(ハ) * 図示による																																																	
												30	鋼材 [8.2.8]													種類等							<table border="1"> <thead> <tr> <th>種類の記号</th> <th>適用箇所 (主要な部分)</th> <th>規格</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td>* JIS規格による</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>* JIS規格による</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>* JIS規格による</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>* JIS規格による</td> </tr> </tbody> </table>	種類の記号	適用箇所 (主要な部分)			規格			* JIS規格による			* JIS規格による			* JIS規格による			* JIS規格による	16	耐火被覆	種類、材料、工法等			<table border="1"> <thead> <tr> <th>種類</th> <th>材料・工法</th> <th>性能(耐火時間)</th> <th>適用箇所</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>耐火材吹付け</td> <td>乾式吹付けロックール 半乾式吹付けロックール 湿式ロックール</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>耐火板張り</td> <td>繊維混入型酸カルシウム板</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>耐火材巻付け</td> <td>高断熱ロックール</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>防火張りモルタル塗り</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>耐火塗料</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	種類	材料・工法	性能(耐火時間)	適用箇所	耐火材吹付け	乾式吹付けロックール 半乾式吹付けロックール 湿式ロックール			耐火板張り	繊維混入型酸カルシウム板			耐火材巻付け	高断熱ロックール			防火張りモルタル塗り				耐火塗料									
種類の記号	適用箇所 (主要な部分)				規格																																																																																	
		* JIS規格による																																																																																				
		* JIS規格による																																																																																				
		* JIS規格による																																																																																				
		* JIS規格による																																																																																				
種類	材料・工法	性能(耐火時間)	適用箇所																																																																																			
耐火材吹付け	乾式吹付けロックール 半乾式吹付けロックール 湿式ロックール																																																																																					
耐火板張り	繊維混入型酸カルシウム板																																																																																					
耐火材巻付け	高断熱ロックール																																																																																					
防火張りモルタル塗り																																																																																						
耐火塗料																																																																																						
31	高力ボルト [8.2.9][8.13.2] [8.14.2]	高力ボルトの種類			* トリ7形高力ボルト 2種 (S10T)	* JIS形高力ボルト 2種 (F10T)	* ( )	7	アンカーボルト (7.2.4)(7.3.2)	* 構造用アンカーボルト			セットの種類 (JIS B1220) ・ ABR400 ・ ABR490 ・ ( )	* 建方用アンカーボルト	種類 ・ SS400 ・ ( )	アンカーボルト及びナットのねじの公差域が及ぶ及び仕上げの程度	* 標準仕様書 表7.2.3による * 図示による	17	アンカーボルト等の設置等 [7.10.3]	構造用アンカーボルトの形状及び寸法 * 図示による			構造用アンカーボルトの形状及び寸法 * 図示による	建方用アンカーボルトの形状及び寸法 * 図示による	建方用アンカーボルトの保持及び埋込み工法 種別 ・ A種 ・ B種																																																													
		32	穿孔 [8.12.4]	埋込み配管等の探査方法						* 鉄筋探知器 (金属探知器) により探査し、鉄筋、配管類の位置に墨出しを行う	* はつり出しによる	* ( )								8-6	耐震スリット新設工事	2				埋戻し及び盛土 [8.28.3]	埋戻し ・ A種 ・ B種 ・ C種 ・ D種 (表8.28.1)			* (材料: )	* (材料: )	* (材料: )	* (材料: )																																																					
				33																							鋼材 [8.2.8]	種類等						<table border="1"> <thead> <tr> <th>種類の記号</th> <th>適用箇所 (主要な部分)</th> <th>規格</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td></td> <td>* JIS規格による</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>* JIS規格による</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>* JIS規格による</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>* JIS規格による</td> </tr> </tbody> </table>	種類の記号	適用箇所 (主要な部分)	規格			* JIS規格による			* JIS規格による			* JIS規格による			* JIS規格による	17	アンカーボルト等の設置等 [7.10.3]	構造用アンカーボルトの形状及び寸法 * 図示による			構造用アンカーボルトの形状及び寸法 * 図示による	建方用アンカーボルトの形状及び寸法 * 図示による	建方用アンカーボルトの保持及び埋込み工法 種別 ・ A種 ・ B種	柱底均しモルタル厚さ及び工法の種別	厚さ ・ ( )	種別 * A種 ・ B種																										
																												種類の記号	適用箇所 (主要な部分)						規格																																																			
					* JIS規格による																																																																																	
		* JIS規格による																																																																																				
		* JIS規格による																																																																																				
		* JIS規格による																																																																																				
34	施工管理技術者 [8.12.1]	(社)日本建築あと施工アンカー協会が定める「あと施工アンカー技術管理士」の資格以上の能力を有する者とする。			18	鉄骨ブレース設置後の 仕上げ [8.22.9]	* 図示による																																																																															
		35	鉄骨製作工場 [8.1.5]	鉄骨製作工場の加工能力			* 建築基準法第68条の25に基づき国土交通大臣から構造方法等の認定を取得している鉄骨製作工場又は同等以上の能力のある工場 ( )グレード以上	* 監督職員の承諾する工場	5	溶融亜鉛めっき 高力ボルト [8.13.2][8.20.5]	セットの種類 *1種 (F8T) 相当			* ボルトの縁端距離、ボルト間隔、ゲージ等	* 図示による	摩擦面の処理方法等	* プラスト処理 (表面粗度50µmRz以上) 又はりん酸塩処理	* 図示による	14	溶接部の試験 [8.15.12]	平12建告第1464号第二号に関する外観試験方法等			* 「突合せ継手の食い違い仕口のずれの検査・補強」マ7M3.5.2受入検査による	* 抜き取り検査① * 抜き取り検査②																																																													
				36							鉄骨製作工場における施工管理技術者 [8.1.6]	鉄骨製作工場における施工管理技術者									* 配置する * 配置しない	6	普通ボルト (7.2.3) [8.13.2] (7.3.8)			ボルト及びナットの材料			* 標準仕様書 表7.2.3 (JIS附属書品) 又は次による	ボルトの規格は、JIS B 1180とする。ボルトの種類を呼び径六角ボルトまたは全ねじ六角ボルトとし、材料は鋼とする。ボルトの強度区分は、4.6又は4.8とする。なお、呼び径六角ボルトの軸径の最大寸法は、ボルトの径の値以下とする。ナットの規格は、JIS B 1181とする。ナットの種類は、六角ナットCとし、材料は鋼とする。	15	錆止め塗装 [8.17.2] [8.17.4] [8.18.2~8]	塗料の範囲			* 耐火被覆材の接着する面の塗装 範囲 * 図示による	* 耐火被覆材の接着する面以外の塗装 範囲 * 標準仕様書8.17.2(7)~(ハ) * 図示による																																																	
												37	鋼材 [8.2.8]																																																																									



章	項目	特記事項	章	項目	特記事項	章	項目	特記事項	章	項目	特記事項																																																																																																																																																																																																																																																
9	1 石綿含有建材の除去工事 [9.1.1,3~5]	<p>・アスベスト粉じん濃度測定 測定時期、場所及び測定点</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>適用名称</th> <th>測定時期</th> <th>測定場所</th> <th>測定点(各施工箇所)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・測定1</td> <td>処理作業前</td> <td>処理作業室内</td> <td>・計点</td> </tr> <tr> <td>・測定2</td> <td></td> <td>調査対象室外部の付近</td> <td>・計点</td> </tr> <tr> <td>・測定3</td> <td>処理作業中</td> <td>処理作業室内</td> <td>・計点</td> </tr> <tr> <td>・測定4</td> <td></td> <td>排気ダクト入口</td> <td>・計点</td> </tr> <tr> <td>・測定5</td> <td></td> <td>集じん排気装置の排出口 (処理作業室外の場合)</td> <td>・出口吹出し風速1m/s 以下の位置計点</td> </tr> <tr> <td>・測定6</td> <td></td> <td>処理作業室外 ・施工区画周辺・敷地境界</td> <td>・計点</td> </tr> <tr> <td>・測定7</td> <td>処理作業後 (養生中)</td> <td>処理作業室内</td> <td>・計点</td> </tr> <tr> <td>・測定8</td> <td>処理作業後</td> <td>処理作業室内</td> <td>・計点</td> </tr> <tr> <td>・測定9</td> <td>(シート撤去後 1週間以降)</td> <td>調査対象室外部の付近</td> <td>・計点</td> </tr> </tbody> </table> <p>測定方法 ・自動測定器による測定</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>測定名称</th> <th>測定方法</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・測定4</td> <td>粉じん相対濃度計(ゲージ粉じん計)、パナシメータ、</td> </tr> <tr> <td>・測定5</td> <td>繊維状粒子自動測定器(リアルタイムモニター)等の粉</td> </tr> <tr> <td>・測定( )</td> <td>じんを迅速に測定できる機器を用いた測定</td> </tr> </tbody> </table> <p>・JIS K 3850-1に基づいた測定</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>測定名称</th> <th>ノズル径 直径(mm)</th> <th>試料の吸引流量 (L/min)</th> <th>試料の吸引時間 (min)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・測定4</td> <td>25</td> <td>5</td> <td>30</td> </tr> <tr> <td>・測定5</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・測定( )</td> <td>47</td> <td>10</td> <td>120</td> </tr> <tr> <td>・測定( )</td> <td>47</td> <td>10</td> <td>240</td> </tr> <tr> <td>・測定( )</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>石綿含有建材の処理</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>石綿含有吹付け材の除去       <ul style="list-style-type: none"> <li>除去対象範囲 * 図示による</li> <li>除去方法 * 改修標準仕様書9.1.3(2)(7)による</li> <li>除去した石綿含有吹付け材等の飛散防止措置           <ul style="list-style-type: none"> <li>* 湿潤化 ・ 固化</li> </ul> </li> <li>除去した石綿含有吹付け材等の処分           <ul style="list-style-type: none"> <li>・埋立処分(管理型最終処分場)</li> <li>・中間処理(溶融施設又は無害化処理施設)</li> </ul> </li> </ul> </li> <li>石綿含有保温材等の除去       <ul style="list-style-type: none"> <li>除去対象範囲 * 図示による</li> <li>除去方法 * 原形のまま、手ばらし ・ 破碎して除去</li> <li>除去した石綿含有吹付け材等の飛散防止措置           <ul style="list-style-type: none"> <li>* 湿潤化 ・ 固化</li> </ul> </li> <li>除去した石綿含有保温材等の処分           <ul style="list-style-type: none"> <li>・埋立処分(管理型最終処分場)</li> <li>・中間処理(溶融施設又は無害化処理施設)</li> </ul> </li> </ul> </li> <li>石綿含有成形板等(石綿含有けい酸カルシウム板第1種以外)の除去       <ul style="list-style-type: none"> <li>除去対象範囲 * 図示による</li> <li>除去した石綿含有成形板の処分           <ul style="list-style-type: none"> <li>・石綿含有石こうボード               <ul style="list-style-type: none"> <li>* 埋立処分(管理型最終処分場)</li> </ul> </li> <li>石綿含有せつこうボードを除くアスベスト含有成形板               <ul style="list-style-type: none"> <li>・埋立処分(安定型最終処分場)</li> <li>・中間処理(溶融施設又は無害化処理施設)</li> </ul> </li> </ul> </li> <li>石綿含有成形板等(石綿含有けい酸カルシウム板第1種)の除去       <ul style="list-style-type: none"> <li>除去対象範囲 * 図示による</li> <li>養生方法           <ul style="list-style-type: none"> <li>・除去した石綿含有けい酸カルシウム板第1種の処分               <ul style="list-style-type: none"> <li>・埋立処分(安定型最終処分場)</li> <li>・中間処理(溶融施設又は無害化処理施設)</li> </ul> </li> </ul> </li> </ul> </li> <li>石綿含有仕上塗材又は石綿含有けい酸カルシウム板(下地調整材)の除去       <ul style="list-style-type: none"> <li>下記以外は、改修標準仕様書9.1.1及び9.1.2による除去方法           <ul style="list-style-type: none"> <li>* 石綿障害予防規則(平成17年2月24日厚生労働省令第21号)第6条による措置と同等以上の効果を有する措置とされる工法               <ul style="list-style-type: none"> <li>・集じん装置併用手工具ケレン工法</li> <li>・集じん装置付き高圧水洗工法(15MPa以下、30~50MPa程度)</li> <li>・集塵装置付き超高圧水洗工法(100MPa以上)</li> <li>・超音波ケレン工法(HEPAフィルター付き掃除機併用)</li> <li>・剥離剤併用手工具ケレン工法</li> <li>・剥離剤併用高圧水洗工法(30~50MPa程度)</li> <li>・剥離剤併用超高圧水洗工法(100MPa以上)</li> <li>・剥離剤併用超音波ケレン工法</li> <li>・集じん装置付きディスクケレン工法</li> </ul> </li> </ul> </li> </ul> </li> </ul> </li></ul>	適用名称	測定時期	測定場所	測定点(各施工箇所)	・測定1	処理作業前	処理作業室内	・計点	・測定2		調査対象室外部の付近	・計点	・測定3	処理作業中	処理作業室内	・計点	・測定4		排気ダクト入口	・計点	・測定5		集じん排気装置の排出口 (処理作業室外の場合)	・出口吹出し風速1m/s 以下の位置計点	・測定6		処理作業室外 ・施工区画周辺・敷地境界	・計点	・測定7	処理作業後 (養生中)	処理作業室内	・計点	・測定8	処理作業後	処理作業室内	・計点	・測定9	(シート撤去後 1週間以降)	調査対象室外部の付近	・計点	測定名称	測定方法	・測定4	粉じん相対濃度計(ゲージ粉じん計)、パナシメータ、	・測定5	繊維状粒子自動測定器(リアルタイムモニター)等の粉	・測定( )	じんを迅速に測定できる機器を用いた測定	測定名称	ノズル径 直径(mm)	試料の吸引流量 (L/min)	試料の吸引時間 (min)	・測定4	25	5	30	・測定5				・測定( )	47	10	120	・測定( )	47	10	240	・測定( )				<p>2 外断熱改修工事 [9.2.1~4]</p> <p>断熱材 断熱材の種類( ), 断熱材の厚さ( mm) 施工箇所 * 図示による</p> <p>外装材</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>種類</th> <th>防火性能</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>既存外壁の処置 既存外壁仕上材の撤去 ・ あり ・ なし 下地の清掃 ・ 行う ・ 行わない 欠損部がある場合の改修工法 * 4章外壁改修工事による 不陸等の下地調整 * 図示による 通気層の有無 ・ あり( mm) ・ なし 断熱材、外装材の施工及び外装材の外壁への取付け * 断熱材及び外装材製造所の仕様による</p> <p>3 断熱・防露改修工事 [9.3.2~4]</p> <p>断熱材打込み工法</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>種類</th> <th>厚さ(mm)</th> <th>施工箇所</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・ビーズ法*リソフォーム断熱材</td> <td>・25</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td>* 押出法*リソフォーム断熱材 (スチレンなし)</td> <td>* 2種bA * 25</td> <td>* 外壁</td> </tr> <tr> <td></td> <td>* 3種bA * 25</td> <td>* スラブ</td> </tr> <tr> <td>・硬質ウレタンフォーム断熱材</td> <td>・25</td> <td>・</td> </tr> <tr> <td>・ポリウレタン断熱材</td> <td>・25</td> <td>・</td> </tr> </tbody> </table> <p>施工箇所の詳細は、仕上表及び図示による</p> <p>断熱材現場発泡工法 断熱材の種類 * A種I ・ A種IH 吹き付け厚さ(mm) ・ 25 ・ 30 施工箇所 * 窓回り等の断熱材補修部分、ルーフ周辺の床版下など、部分的に後張りとしなければならない箇所 ・ 図示による</p> <p>現場発泡断熱材 断熱材後張り工法 断熱材の種類( ) 断熱材の厚さ( mm) ・断熱材にせつこうボード等を張り付けたパネル (材質 厚さ mm)</p> <p>張り付け工法 断熱材の張り付け工法 断熱材へのボードの張り付け工法</p> <p>4 屋上緑化改修工事 [9.4.2~4]</p> <p>植栽基盤及び材料 屋上緑化軽量システム ・ 適用する ・ 適用しない 芝及び地被類の種類等 * 図示による 見切り材、舗装材、排水穴、マルチ材等 * 図示による</p> <p>かん水装置 ・ 設置する(種類 ) 既存保護層の撤去 ・ 行う ・ 行わない 新植した芝及び地被類の枯損償の期間 * 引き渡しの日から1年</p> <p>5 透水性アスファルト舗装改修工事 [9.5.2~5、9]</p> <p>既存舗装の撤去及び再利用 * 図示による</p>	種類	防火性能	備考	・			種類	厚さ(mm)	施工箇所	・ビーズ法*リソフォーム断熱材	・25	・	* 押出法*リソフォーム断熱材 (スチレンなし)	* 2種bA * 25	* 外壁		* 3種bA * 25	* スラブ	・硬質ウレタンフォーム断熱材	・25	・	・ポリウレタン断熱材	・25	・	<p>10 その他</p> <p>1 フリーアクセスフロア (20.2.2)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>構造</th> <th>置敷式</th> <th>支柱調整式</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>所定荷重</td> <td>* 3,000N ・ 5,000N</td> <td>* 3,000N ・ 5,000N</td> </tr> <tr> <td>耐震性能</td> <td>・ 1.0G ・ 0.6G</td> <td>・ 1.0G ・ 0.6G</td> </tr> <tr> <td>パネル寸法(mm)</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>高さ(mm)</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>表面仕上材</td> <td>* タイル・ペット ・ 帯電防止床材</td> <td>* タイル・ペット ・ 帯電防止床材</td> </tr> <tr> <td>施工箇所</td> <td>* 図示による</td> <td>* 図示による</td> </tr> </tbody> </table> <p>寸法精度 * 標準仕様書20.2.2(2)(イ)(a)~(c)による</p> <p>フロア及びパネル * 製造所の仕様による ・ 図示による 配線用取り出しパネル フロアパネル77全体面積に対する接地割合 * 製造所の仕様による ・ 20~30パーセント</p> <p>配線取り出し開口 * 製造所の仕様による ・ パネル枚につき40mm×80mm程度の開口1か所以上 空調用吹出(水込み)パネル ・ なし ・ 有(形式、施工箇所) * 図示による</p> <p>2 表示 (20.2.11)</p> <p>案内用図記号はJIS Z 8210による。 誘導標識、非常用出入口等の表示 * 消防法に適合する市販品</p> <p>室名札、ビクトグラフ、案内板等の形状、寸法、材質、色、書体、印刷等の種別、取付け形式等 * 図示による</p> <p>3 ブラインド (20.2.14)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>形式</th> <th>操作方法</th> <th>種類</th> <th>スラットの材質</th> <th>スラット幅 (mm)</th> <th>ボックス、 レールの材質</th> <th>幅、高さ 取付箇所</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・横形</td> <td>* 手動</td> <td>* キ7式 ・ コード式 ・ 操作棒式</td> <td>* アルミ 合金製 G</td> <td>・ 25</td> <td>* 鋼製</td> <td>* 図示</td> </tr> <tr> <td></td> <td>・ 電動</td> <td>—</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・縦形</td> <td>* 手動</td> <td>* 2本操作 コード式 ・ 1本操作 コード式</td> <td>* アルミ ・ コアスラット</td> <td>・ 80 ・ 100</td> <td>* アルミ 合金製</td> <td>* 図示</td> </tr> <tr> <td></td> <td>・ 電動</td> <td>—</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>アルミスラットの材質 焼付塗装仕上げ コアスラットの材質 消防法で定める防火性能の表示がある特殊樹脂加工</p> <p>4 ロールスクリーン (20.2.15)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>材質</th> <th>操作方式</th> <th>遮光性能</th> <th>寸法(mm)</th> <th>取付箇所</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・ ガラス繊維製</td> <td>・ 電動式</td> <td>・ 1級</td> <td>* 図示</td> <td>* 図示</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ 合成・天然 繊維製</td> <td>・ スプリング式</td> <td>・ 2級</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ 木製</td> <td>* チェーン式</td> <td>・ 3級</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>巻取タイプ、ウェイト、操作コードまたは操作チェーンその他の材料 * 製造所の仕様</p> <p>5 カーテン (20.2.16)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>形式</th> <th>開閉操作</th> <th>ひだの種類</th> <th>生地の種類、品質、 特殊加工等</th> <th>取付 箇所</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・シングル ・ダブル</td> <td>・ 片引き ・ 引分け</td> <td>・ 手引き ・ ひも引き ・ 電動</td> <td>・ つまみひだ ・ 箱ひだ、 片ひだ ・ プレインひだ</td> <td>* 図示</td> <td>(暗幕)</td> </tr> </tbody> </table> <p>暗幕カーテンの両端、上部及び小合わせの重なり * 300mm以上</p> <p>6 カーテンレール (20.2.16)</p> <p>材質による区分 * アルミ及びアルミ合金の押出成形材 ・ ステンレス製</p> <p>強さによる区分 * 10-90 仕上げ * アルミ 形状 * 角形</p> <p>7 ブラインドボックス 及びカーテンボックス</p> <p>横幅×高さ(mm) ・ 90×150 ・ 120×80 ・ 120×150 ・ 150×80 ・ 図示による</p> <p>材質 ・ 集成材(仕上げ: ・ アルミ製 押出型材(市販品) 表面処理 ・ BC-1 ・ BC-2(*標準色( )・特注色( )) ・ 鋼製(仕上げ: )</p>	構造	置敷式	支柱調整式	所定荷重	* 3,000N ・ 5,000N	* 3,000N ・ 5,000N	耐震性能	・ 1.0G ・ 0.6G	・ 1.0G ・ 0.6G	パネル寸法(mm)			高さ(mm)			表面仕上材	* タイル・ペット ・ 帯電防止床材	* タイル・ペット ・ 帯電防止床材	施工箇所	* 図示による	* 図示による	形式	操作方法	種類	スラットの材質	スラット幅 (mm)	ボックス、 レールの材質	幅、高さ 取付箇所	・横形	* 手動	* キ7式 ・ コード式 ・ 操作棒式	* アルミ 合金製 G	・ 25	* 鋼製	* 図示		・ 電動	—					・縦形	* 手動	* 2本操作 コード式 ・ 1本操作 コード式	* アルミ ・ コアスラット	・ 80 ・ 100	* アルミ 合金製	* 図示		・ 電動	—					材質	操作方式	遮光性能	寸法(mm)	取付箇所	備考	・ ガラス繊維製	・ 電動式	・ 1級	* 図示	* 図示		・ 合成・天然 繊維製	・ スプリング式	・ 2級				・ 木製	* チェーン式	・ 3級				形式	開閉操作	ひだの種類	生地の種類、品質、 特殊加工等	取付 箇所	備考	・シングル ・ダブル	・ 片引き ・ 引分け	・ 手引き ・ ひも引き ・ 電動	・ つまみひだ ・ 箱ひだ、 片ひだ ・ プレインひだ	* 図示	(暗幕)	<p>8 天井点検口</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>材質</th> <th>寸法(mm)</th> <th>形式</th> <th>外枠</th> <th>内枠</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>* アルミ製</td> <td>* 450×450 ・ 600×600</td> <td>* 一般形</td> <td>* 屋内外用 ・ 屋内用</td> <td>* 縦線タイプ ・ 目地タイプ</td> </tr> </tbody> </table> <p>9 床点検口</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>材質</th> <th>寸法(mm)</th> <th>形式</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>* アルミ製 ・ ステンレス製 ・ 鋼製</td> <td>* 450×450 ・ 600×600</td> <td>* 一般形 ・ 密閉形</td> <td>* 屋内外用 ・ 屋内用 ・ 鍵付き</td> </tr> </tbody> </table> <p>密閉形とは、ボルト、ナットなどメカニカル構造にパッキンを装着したものをとする。</p> <p>10 手すり</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>材質</th> <th>表面仕上げ</th> <th>直径(mm)</th> <th>取付箇所</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・ 集成材</td> <td>・ クリアコート</td> <td>・ 35</td> <td>・ 45</td> </tr> <tr> <td>・ ステンレス</td> <td>・ HL程度</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ 鋼製</td> <td>・ SOP</td> <td>・ EP-G</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・ ビニル製</td> <td>・ ハード</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>11 天井見切り縁等</p> <p>壁及び下がり壁と天井の取合いの見切縁(天井見切縁、下がり壁見切縁)の材質 * アルミ既製品 ・ ビニル既製品</p> <p>12 視覚障害者用床 タイル (視覚障害者誘導 用ブロック) (11.2.2、19.2.2)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>施工箇所</th> <th>種類</th> <th>寸法(mm)</th> <th>厚さ(mm)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>屋内</td> <td>・ 塩化ビニル製 ・ セラミック ・ レジンコンクリート製 ・ コンクリート製</td> <td>* 300×300 ・ 300×300</td> <td>・ 7.0 ・</td> </tr> <tr> <td>屋外</td> <td>・ セラミック ・ レジンコンクリート製 ・ コンクリート製</td> <td>* 300×300 ・ 300×300</td> <td>・ ・</td> </tr> </tbody> </table> <p>突起の形状、配列及び寸法は JIS T 9251による</p> <p>13 トイレブース (20.2.5)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">表面材の材料</th> <th colspan="2">脚部</th> </tr> <tr> <th>形状</th> <th>材質</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>* 樹脂系化粧板 ・ 樹脂系化粧板</td> <td>* 幅木タイプ</td> <td>* アルミ製 ・ ステンレス製 ・ 表面材と同材</td> </tr> </tbody> </table>	材質	寸法(mm)	形式	外枠	内枠	* アルミ製	* 450×450 ・ 600×600	* 一般形	* 屋内外用 ・ 屋内用	* 縦線タイプ ・ 目地タイプ	材質	寸法(mm)	形式	備考	* アルミ製 ・ ステンレス製 ・ 鋼製	* 450×450 ・ 600×600	* 一般形 ・ 密閉形	* 屋内外用 ・ 屋内用 ・ 鍵付き	材質	表面仕上げ	直径(mm)	取付箇所	・ 集成材	・ クリアコート	・ 35	・ 45	・ ステンレス	・ HL程度			・ 鋼製	・ SOP	・ EP-G		・ ビニル製	・ ハード			施工箇所	種類	寸法(mm)	厚さ(mm)	屋内	・ 塩化ビニル製 ・ セラミック ・ レジンコンクリート製 ・ コンクリート製	* 300×300 ・ 300×300	・ 7.0 ・	屋外	・ セラミック ・ レジンコンクリート製 ・ コンクリート製	* 300×300 ・ 300×300	・ ・	表面材の材料	脚部		形状	材質	* 樹脂系化粧板 ・ 樹脂系化粧板	* 幅木タイプ	* アルミ製 ・ ステンレス製 ・ 表面材と同材
		適用名称	測定時期	測定場所	測定点(各施工箇所)																																																																																																																																																																																																																																																						
・測定1	処理作業前	処理作業室内	・計点																																																																																																																																																																																																																																																								
・測定2		調査対象室外部の付近	・計点																																																																																																																																																																																																																																																								
・測定3	処理作業中	処理作業室内	・計点																																																																																																																																																																																																																																																								
・測定4		排気ダクト入口	・計点																																																																																																																																																																																																																																																								
・測定5		集じん排気装置の排出口 (処理作業室外の場合)	・出口吹出し風速1m/s 以下の位置計点																																																																																																																																																																																																																																																								
・測定6		処理作業室外 ・施工区画周辺・敷地境界	・計点																																																																																																																																																																																																																																																								
・測定7	処理作業後 (養生中)	処理作業室内	・計点																																																																																																																																																																																																																																																								
・測定8	処理作業後	処理作業室内	・計点																																																																																																																																																																																																																																																								
・測定9	(シート撤去後 1週間以降)	調査対象室外部の付近	・計点																																																																																																																																																																																																																																																								
測定名称	測定方法																																																																																																																																																																																																																																																										
・測定4	粉じん相対濃度計(ゲージ粉じん計)、パナシメータ、																																																																																																																																																																																																																																																										
・測定5	繊維状粒子自動測定器(リアルタイムモニター)等の粉																																																																																																																																																																																																																																																										
・測定( )	じんを迅速に測定できる機器を用いた測定																																																																																																																																																																																																																																																										
測定名称	ノズル径 直径(mm)	試料の吸引流量 (L/min)	試料の吸引時間 (min)																																																																																																																																																																																																																																																								
・測定4	25	5	30																																																																																																																																																																																																																																																								
・測定5																																																																																																																																																																																																																																																											
・測定( )	47	10	120																																																																																																																																																																																																																																																								
・測定( )	47	10	240																																																																																																																																																																																																																																																								
・測定( )																																																																																																																																																																																																																																																											
種類	防火性能	備考																																																																																																																																																																																																																																																									
・																																																																																																																																																																																																																																																											
種類	厚さ(mm)	施工箇所																																																																																																																																																																																																																																																									
・ビーズ法*リソフォーム断熱材	・25	・																																																																																																																																																																																																																																																									
* 押出法*リソフォーム断熱材 (スチレンなし)	* 2種bA * 25	* 外壁																																																																																																																																																																																																																																																									
	* 3種bA * 25	* スラブ																																																																																																																																																																																																																																																									
・硬質ウレタンフォーム断熱材	・25	・																																																																																																																																																																																																																																																									
・ポリウレタン断熱材	・25	・																																																																																																																																																																																																																																																									
構造	置敷式	支柱調整式																																																																																																																																																																																																																																																									
所定荷重	* 3,000N ・ 5,000N	* 3,000N ・ 5,000N																																																																																																																																																																																																																																																									
耐震性能	・ 1.0G ・ 0.6G	・ 1.0G ・ 0.6G																																																																																																																																																																																																																																																									
パネル寸法(mm)																																																																																																																																																																																																																																																											
高さ(mm)																																																																																																																																																																																																																																																											
表面仕上材	* タイル・ペット ・ 帯電防止床材	* タイル・ペット ・ 帯電防止床材																																																																																																																																																																																																																																																									
施工箇所	* 図示による	* 図示による																																																																																																																																																																																																																																																									
形式	操作方法	種類	スラットの材質	スラット幅 (mm)	ボックス、 レールの材質	幅、高さ 取付箇所																																																																																																																																																																																																																																																					
・横形	* 手動	* キ7式 ・ コード式 ・ 操作棒式	* アルミ 合金製 G	・ 25	* 鋼製	* 図示																																																																																																																																																																																																																																																					
	・ 電動	—																																																																																																																																																																																																																																																									
・縦形	* 手動	* 2本操作 コード式 ・ 1本操作 コード式	* アルミ ・ コアスラット	・ 80 ・ 100	* アルミ 合金製	* 図示																																																																																																																																																																																																																																																					
	・ 電動	—																																																																																																																																																																																																																																																									
材質	操作方式	遮光性能	寸法(mm)	取付箇所	備考																																																																																																																																																																																																																																																						
・ ガラス繊維製	・ 電動式	・ 1級	* 図示	* 図示																																																																																																																																																																																																																																																							
・ 合成・天然 繊維製	・ スプリング式	・ 2級																																																																																																																																																																																																																																																									
・ 木製	* チェーン式	・ 3級																																																																																																																																																																																																																																																									
形式	開閉操作	ひだの種類	生地の種類、品質、 特殊加工等	取付 箇所	備考																																																																																																																																																																																																																																																						
・シングル ・ダブル	・ 片引き ・ 引分け	・ 手引き ・ ひも引き ・ 電動	・ つまみひだ ・ 箱ひだ、 片ひだ ・ プレインひだ	* 図示	(暗幕)																																																																																																																																																																																																																																																						
材質	寸法(mm)	形式	外枠	内枠																																																																																																																																																																																																																																																							
* アルミ製	* 450×450 ・ 600×600	* 一般形	* 屋内外用 ・ 屋内用	* 縦線タイプ ・ 目地タイプ																																																																																																																																																																																																																																																							
材質	寸法(mm)	形式	備考																																																																																																																																																																																																																																																								
* アルミ製 ・ ステンレス製 ・ 鋼製	* 450×450 ・ 600×600	* 一般形 ・ 密閉形	* 屋内外用 ・ 屋内用 ・ 鍵付き																																																																																																																																																																																																																																																								
材質	表面仕上げ	直径(mm)	取付箇所																																																																																																																																																																																																																																																								
・ 集成材	・ クリアコート	・ 35	・ 45																																																																																																																																																																																																																																																								
・ ステンレス	・ HL程度																																																																																																																																																																																																																																																										
・ 鋼製	・ SOP	・ EP-G																																																																																																																																																																																																																																																									
・ ビニル製	・ ハード																																																																																																																																																																																																																																																										
施工箇所	種類	寸法(mm)	厚さ(mm)																																																																																																																																																																																																																																																								
屋内	・ 塩化ビニル製 ・ セラミック ・ レジンコンクリート製 ・ コンクリート製	* 300×300 ・ 300×300	・ 7.0 ・																																																																																																																																																																																																																																																								
屋外	・ セラミック ・ レジンコンクリート製 ・ コンクリート製	* 300×300 ・ 300×300	・ ・																																																																																																																																																																																																																																																								
表面材の材料	脚部																																																																																																																																																																																																																																																										
	形状	材質																																																																																																																																																																																																																																																									
* 樹脂系化粧板 ・ 樹脂系化粧板	* 幅木タイプ	* アルミ製 ・ ステンレス製 ・ 表面材と同材																																																																																																																																																																																																																																																									
図面番号	工事名	図面種別	縮尺	設計・年月	担当者	設計者																																																																																																																																																																																																																																																					
( )		仕様書9																																																																																																																																																																																																																																																									